

技術レポート28

保全工事(改修工事)の品質確認の手法について

平成21年3月

社団法人大阪ビルメンテナンス協会  
設 備 保 全 部 会

## 目次

1. はじめに .....	2
2. 言葉の定義 .....	2
3. ビルメンテナンス業以外の品質に関する動向 .....	2
3-1 公共工事 .....	2
3-2 ISO9001活用工事 .....	3
3-3 工事見積り条件の明確化について .....	3
4. ビルメンテナンス業の品質に関する動向 .....	3
4-1 SLA、KPI .....	3
5. 保全工事について .....	4
5-1 調査項目 .....	4
5-2 調査期間 .....	4
5-3 調査会社 .....	4
5-4 調査結果 .....	4
6. 事例 .....	4
6-1 工事品質確認 .....	4
6-2 チェックリスト例 .....	4
7. まとめ .....	5
7-1 データ数 .....	5
7-2 考察 .....	5
8. おわりに .....	6

## 1. はじめに

近年、設備管理業務は社会的な要求を背景として転機を迎えてるものと思われる。

設備管理業務については、従来までは運転監視・点検を中心に仕様に定められた業務を履行することに重点が置かれてきた。

仕様に定められた要求事項を満足させるべく、高度な知識及び技術力並びに経験について、資格取得、各種研修をおこなっているところである。

一方、管理業務の一環として設備の改修・改善等の提案を要求されたり省エネ等の規制に対する対応も求められるようになってきた。

現場もしくは事務所スタッフ協力により、これらに対処しているところであり、従来以上に業務の幅又は要求されるサービスが増加する傾向にある。

また、従来設備管理の延長線上で小修繕業務を実施してきたが、現場によっては設備管理会社が保全工事（改修工事）（以下「保全工事」という）に従事又は立会等関わりを持つ機会が今後増加するものと思われる。

考え方を変えればより現場に近いところで仕事ができるビジネスチャンスと捉えることもできるのである。

工事の実施にあたって重要なポイントは設計・工程・品質・安全・コストなどが設備管理業務とは異なる内容として求められるところであり、特に品質の確保については事故・トラブルの排除、顧客等の信頼確保等の面から欠かせないものであるので今回テーマとして取上げた。

## 2. 言葉の定義

品質管理、品質確保等「品質」という言葉を一般的に使用するがその意味はどのようなものであろうか。

「品質」については、日本ではQC、TQC活動が盛んに行われていたが ISO品質マネジメントシステム—基本及び用語（JIS Q 9000）の定義を確認すると以下のようになる。

品質 : 本来備わっている特性の集まりが、要求事項を満たす程度

特性 : そのものを識別するための性質

要求事項 : 明示されている、通常、暗黙のうちに了解されている若しくは義務として要求している、ニーズ又は期待

尚、ISO 9001 品質マネジメントシステム—要求事項では製品実現の計画として製品の検査及び活動計画、並びに品質合否判定基準を明確にして、製品提供の管理を行うのである。

## 3. ビルメンテナンス業以外の品質に関する動向

品質確認或いは関連する内容についての動向を先ず確認してみる。

### 3-1 公共工事

所謂ダンピング、赤字受注を防止し適切な品質を確保するために、平成17年4

月に「公共工事の品質確保の促進に関する法律」（品確法）が制定され公共工事（建設工事）の基本的事項が定められた。

国、出先機関では品質確認のチェックリストが作成されて現場で運用されているようである。

インターネットで検索してみると各種帳票が開示されているがその中では米子市の資料にはチェックリストとともにその判断基準が記載されてあるので今後の品質管理に参考になる部分が多いと考えたので資料を添付する。

### 3-2 ISO9001活用工事

「工事におけるISO9001認証取得を活用した監督業務の取扱いについて」（平成16年9月1日付 国地契第21号、国官技第117号、国営計第65号）が発行されている。又本通達に基づき各種検討資料が発行されている。

これは公共工事においてISO9001を認証取得した請負者が自主検査を行いその検査記録を持って国、出先機関の監督業務が割愛されるというものである。

特に参考すべき資料は見当たらないものの、ISOの品質マネジメントシステムが品質管理に活用されてきている事例である。

### 3-3 工事見積り条件の明確化について

「契約締結に至るまでの適正な手順等に関する指針」（平成5年3月）を受け、総合工事業者間と専門工事業者間の取決め事項を定めるものである。

品質管理とは性格が異なるが価格を決定する重要な項目が定められており参考となると思われる。

標準モデルとして11工種が作成されているが電気設備工事について添付する。

## 4. ビルメンテナンス業の品質に関する動向

保全工事まで含まれるかどうかは別としてSLA/KPIを維持管理業務に活用される動きがある。

これは一言で表せば仕様発注から性能発注への変化を意味する。SLA、KPIの内容は後述するが国レベルでは既に導入されている概念である。

具体的には経済産業省では各種技術基準を要求される性能を中心とした規定としそれを実現するための仕様の選択の自由度を与えるものである。これを性能化規定と呼んでいるのである

電気設備に関する技術基準を定める省令を例にとると、第4条に「感電、火災等の防止」について以下のように定めている。

「電気設備は、感電、火災、その他人体に危害を及ぼし、又は物件に損傷を与える恐れがないよう施設しなければならない」

即ち、具体的な基準ではなく、条件としては「恐れがないように」しか無くこの範囲で計画しなければならないのである。

### 4-1 SLA、KPI

SLA、KPIについては東京ビルメンテナンス協会、B E L C A等の資料があるので、詳細については触れないが、用語については以下のとおりである。

SLAとはService Level Agreementの略であり、サービスレベルを規定化し文

書化したものである。

KPIとはKey Performance Indicator の略でサービスの品質を評価するための指標である。

## 5. 保全工事について

設備管理現場で保全工事の品質管理がどのように実施されているかを以下の内容で調査した。

### 5-1 調査項目

#### ①規模

1現場あたり100万円以上500万円未満

500万円未満としたのは建設業法許可取得を必要としない範囲としたためである。

#### ②工種

特に限定は行わない

#### ③工事内容等の項目

- ・工事概要、場所、工期
- ・工事品質チェック項目

(工事前、工事中、工事完了後に区分する)

- ・現場写真、図面(必要に応じて)

#### ④チェックリストの活用状況

- ・管理の一環としてのチェックリストの提供

### 5-2 調査期間

平成20年10月～11月

### 5-3 調査会社

大阪ビルメンテナンス協会 設備保全部会 26社

### 5-4 調査結果

- ①保全工事事例 5社 5例
- ②チェックリスト 5社 5例

## 6. 事例

### 6-1 工事品質確認

- ①非常用発電設備蓄電池取替工事
- ②水道引込み管補修工事
- ③冷却塔ファンのモーター取替工事
- ④屋外消火栓ポンプの改修工事
- ⑤給水ポンプの整備等工事

### 6-2 チェックリスト例

回答頂いた資料を添付する。

チェックリストについては色々なノウハウが含まれているものであるが、5社よ

り提供頂いた。

## 7. まとめ

### 7-1 データ数

調査で得られら回答数は5件と非常に少ない。その理由として考えられる要因を示す。

#### ①各社の営業業種

保全工事については各社の取組み方が大きな差異に繋がる。特に工事は建設業法の許認可事項であるため、許認可の有無が会社間での差異に繋がる。

#### ②管理部署の組織及び権限

工事に対する取扱い量により社内体制が敷かれ又決裁権限についても自ずと各社の内規により定められるので会社間での差異となって現れる。

#### ③ビルオーナーの施策

現場サイドではビルオーナーの考え方により保全工事の対応が異なるケースがある。

例として保全工事はビルオーナーが直接発注し、管理会社は立会いのみ実施するケースやビル内に営繕部隊としてのゼネコンが常駐しているケース等が見受けられる。

### 7-2 考察

今回のアンケートから得られた内容から保全工事の品質管理確認のポイントを纏める。

#### ①工事品質確認事例

保全工事は既存設備の中で工事を実施するのであるから、確認すべき点がある。これらの項目は新設工事とは異なり保全工事の特性として留意すべき内容である。

- ・設備面

- ・施工範囲
- ・改修等過去の履歴
- ・供給系統（電気、水道等）
- ・既存設備を考慮した設備設計
- ・障害物の有無
- ・既存設備の養生
- ・汚損対策
- ・設備台帳、設備図面の修正

- ・テナント、入居者対応

- ・安全、保安対策
- ・工事制限（時間帯、日程）
- ・資機材搬入出ルート
- ・工事影響の説明と了解（使用制限、振動騒音等）
- ・許認可（入室、鍵授受）
- ・工事用電力等の確保

- ・工事中の喫煙、トイレ、休憩等の取扱い
- ・計画阻害時のIFプランの準備

## ②チェックリスト

- ・各社事例

各社のチェックリストは以下に大別される。

- ・工事手順の確認と品質確認を一体化したもの
- ・工事品質確認項目及び評価ポイントが記載されているもの
- ・検査項目の中から指摘事項を記載するもの

- ・官公庁事例

米子市の事例では評価項目と評価基準が明示されている。

チェックリストの作成に当たっては、チェック項目、基準値、判定値を明らかにすべきであると思われる。

## 8. おわりに

上記保全工事の特性にあるように保全工事は新設工事とは工事様態、工事条件が異なり事故・トラブルが懸念されるが、社会的に大きな話題となった事例は少ない。

我々の業務のあり方は現状どおりとするか世の中の流れに沿った又は先取りするかの判断をする時点に来ているものと思われる。

省エネ、長期修繕計画、PMとの関わりを考えると保全工事についても実施する機会を増やす必然性も出てくるものと思われる。

今回のアンケート調査はあくまでも現状確認レベルを目的として行った。少ない回答ではあるが保全工事の特異性、複雑性が垣間見られる。

品質確認、チェックリストについては保全工事の特性を反映させる困難さを表しているものと思われる。

今後は、今回得られた資料を基に各社が保全工事に際し、品質確認ツールを作成し、工事の品質確保により顧客の信頼を勝ち取ると共にビルメンテナス業界の発展に寄与できればと考える。

## **工事品質確認項目例**

- 1. 非常用発電設備蓄電池取替工事**
- 2. 水道引込み管補修工事**
- 3. 冷却塔ファンのモーター取替等工事**
- 4. 屋外消火栓ポンプの改修工事**
- 5. 給水ポンプの整備等工事**

# 1. 非常用発電設備蓄電池取替工事

## 1. 工事概要

### (1) 発注者

ビルオーナー

### (2) 工事仕様

事務処理、効率化のため簡易契約とし、簡単な注文書・請書で契約している。

- ・このような、定期的な整備更改する部品類は、10年スパン程度の中長期整備計画提案を毎年実施しており、進捗管理に基づき次年度実施項目をオーナー側と詰めている。
- ・仕様書は発注側では作成していない。受注先に詳細な工事内容を提案させ、内容検討し着工する。

### (3) 工事場所

地下、受電室

### (4) 工期

実質工期は2日程度 契約から完成処理まで1ヶ月程度

## 2. 工事品質確認の留意点

### (1) 工事前（作業計画書に基づき切り替え手順等の審査）

- ・緊急連絡体制表の確認
- ・作業員名簿に基づく確認(資格、経験、年齢等)
- ・作業にあたっての留意事項
- ・安全管理、安全計画の確認
- ・作業工程表の確認
- ・作業手順書の審査

#### ①作業前

- ア、関連部門への再周知
- イ、活線作業禁止の対策
- ウ、異常時応急措置方法
- エ、緊急連絡体制の確認
- オ、ミーティング、KYの実施
- カ、対象外装置の操作禁止措置

#### ②作業時

- ア、作業手順書の確認
- イ、危険箇所と養生
- ウ、負荷側状況の確認
- エ、計器での無電圧確認
- オ、作業の指差呼称実施

#### ③完了時

- ア、作業内容の再確認
- イ、異常なしの確認
- ウ、後片付け後の確認
- エ、作業完了の報告
- オ、手順書の再検証

#### ④作業関連図面の確認

#### ⑤作業手順の審査

- ア、安全確認の手順が明確か。
- イ、一連番号となっているか。操作番号が図面とあってるか。
- ウ、危険工程は明確に表示しているか。
- エ、操作者、手順指示者、立会い確認者は明確になっているか。

## (2)工事中

- ・工事の総責任者として、手順書に基づき工事が進捗しているか監督する。
- ・疑義が生じたら、工事ストップさせ、安全確保を確認し再開の判断を下す。

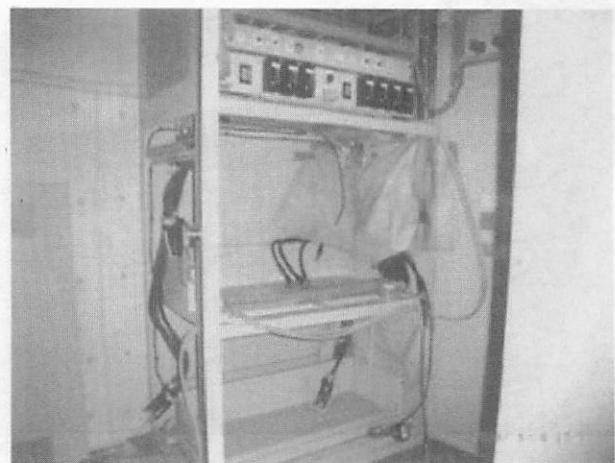
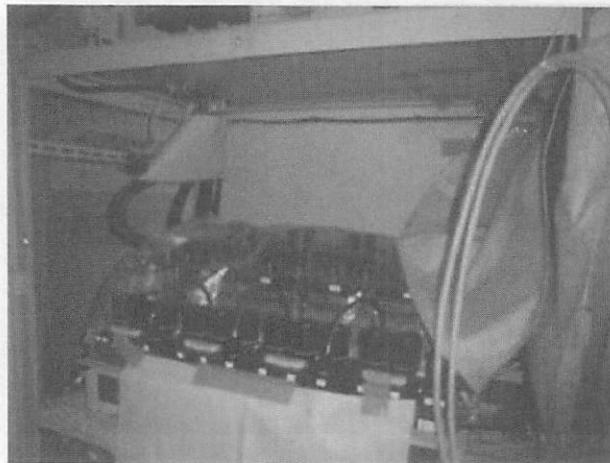
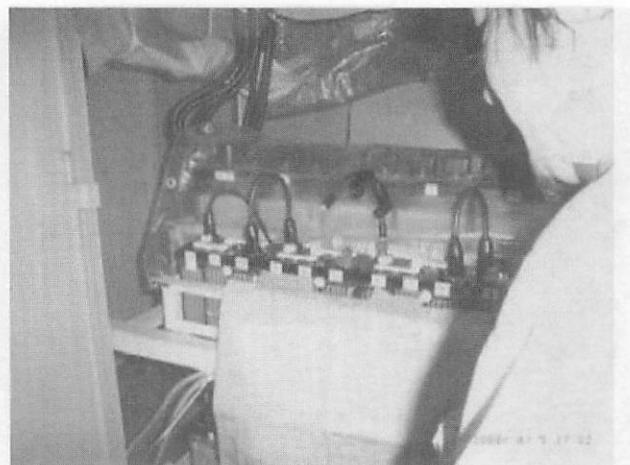
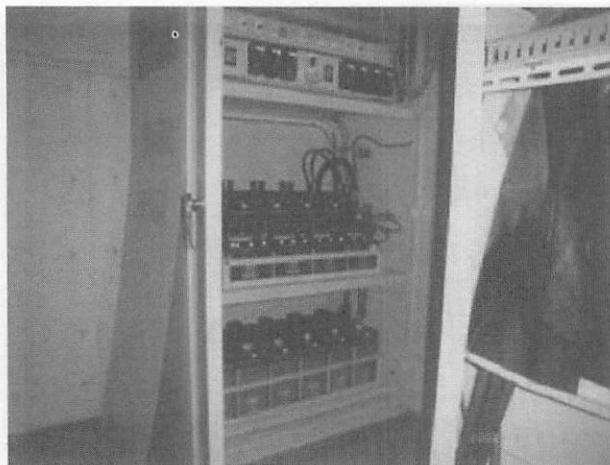
## (3)工事後

- ・手順書に基づき、電圧、電流、電池の比重等の異常なしを確認する。
- ・改善点、手順修正箇所等をミーティングで出させ、次回反映および類似工事への水平展開を図る。
- ・完成図書、取扱説明書、保証書の確認
- ・別途提出された、工事報告書を検査し合格であれば完了確認書類に押印し契約担当へ提出
- ・オーナー側へ完了報告を行う。

## 3. 留意点

- ・取替済みの撤去蓄電池は、特別産業廃棄物であり、マニフェスト伝票処理を伴う。
- ・マニフェスト伝票で、処理完了後に届く、E票は数ヶ月後となる場合もあるので管理を忘れないようにする。工事はE票が回収されて完了となる。

# 蓄電池取替え搬出



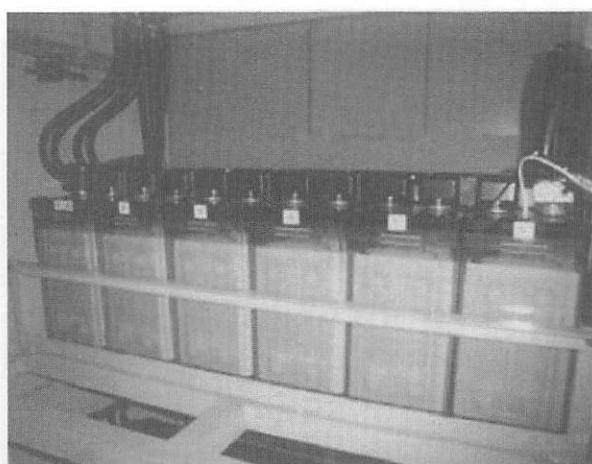
養生風景

蓄電池取り外し



搬出作業

## 旧No. 2蓄電池組込み



## 新品蓄電池組込み



業者出力

## 2. 水道引込み管補修工事

### 1. 工事概要

#### (1) 発注者

ビルオーナー

#### (2) 工事仕様

##### ① 南系統市水引込み管(250φ)更新

(更新配管径は200φ)配管・バルブ等は市水道局推奨品を使用

② 更新配管は既設配管に隣接した同様のルートとする。障害となるダクトは盛り替える。

#### (3) 工事場所

受水槽室内

#### (4) 工期

2ヶ月

### 2. 工事品質確認の留意点

#### (1) 工事前

- ・補修範囲の確認
- ・過去の補修、更新履歴の確認
- ・大阪市水道局への手続き事項の確認
- ・商業施設内入館のための許可申請、鍵の授受に関する確認
- ・水道使用量の確認
- ・配管更新による障害物の確認
- ・搬入、搬出ルート経路の確認
- ・仕様書、見積書、工程表の確認
- ・工事可能時間帯の確認
- ・作業員名簿と火気使用作業の有無確認
- ・既設配管、新設配管の切替時間帯及び準備作業の確認
- ・北系統市引込み管(100φ)補給水F型ボールタップ等の機能確認
- ・漏水センサーの位置確認
- ・外調外気シャフト内作業の為、埃対策確認(空調機のオール還気運転と外気取入の要請)
- ・関係部署にお知らせ作成配布

#### (2) 工事中

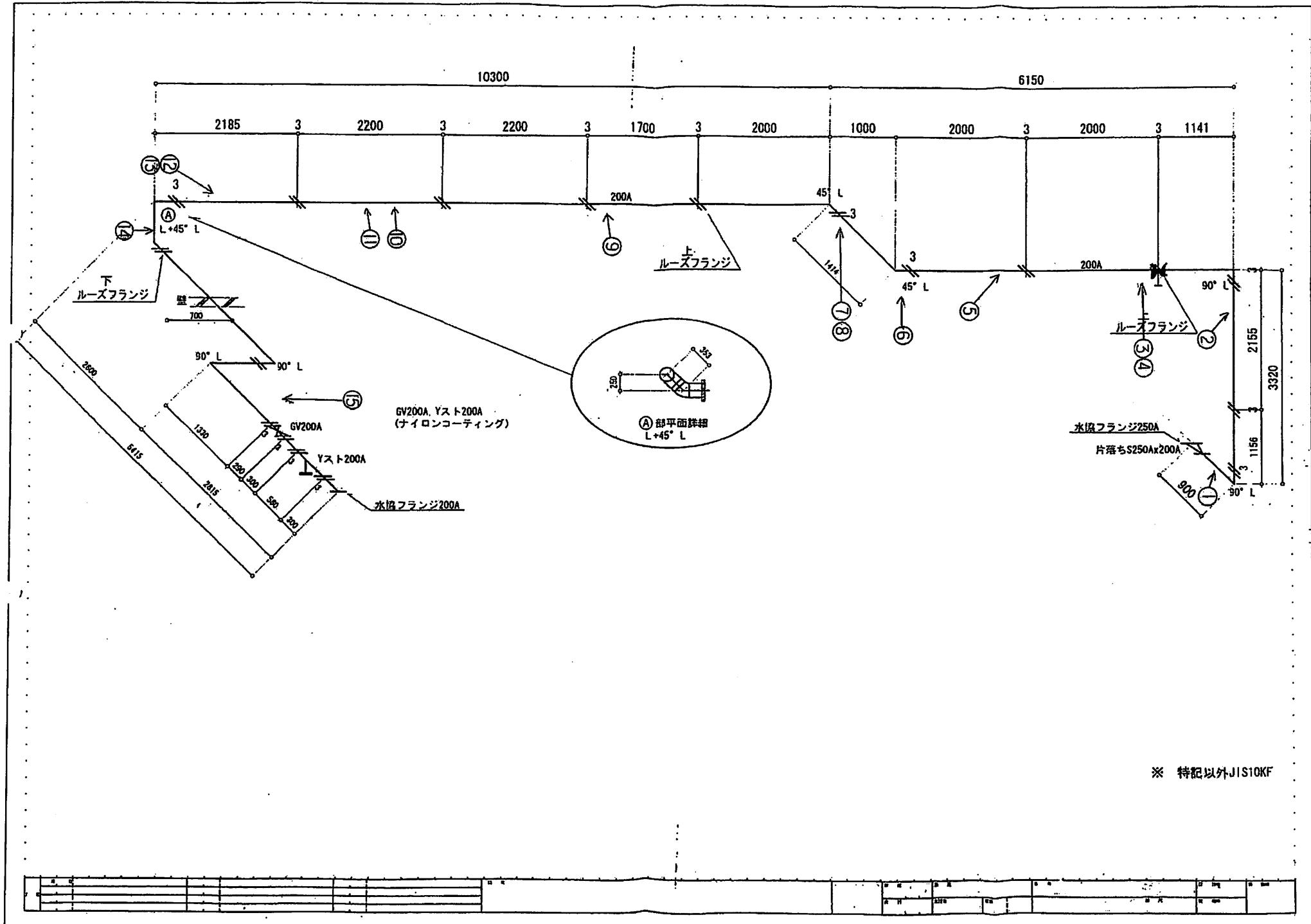
- ・手配部品の確認
- ・足場組立て等の安全確認(落下防止対策)
- ・配管漏れ検査の為、耐圧テスト実施
- ・清掃状態の確認

#### (3) 工事後

- ・完成図書の確認(工事写真含む)
- ・設備検収の実施

### 3. 反省点

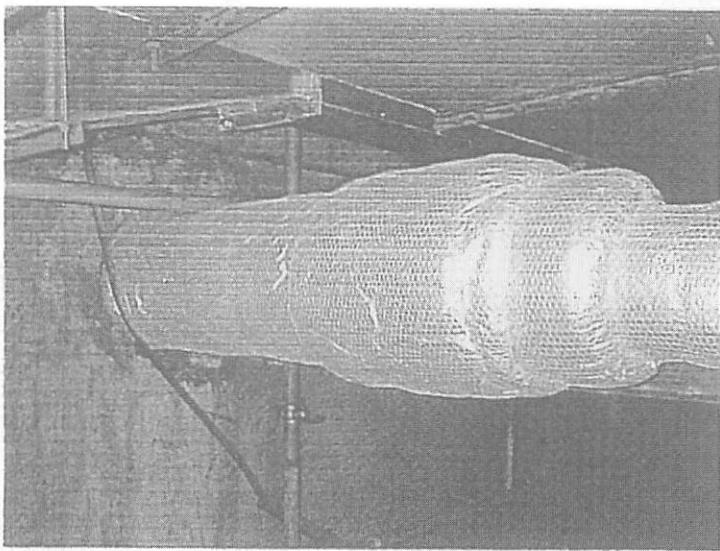
- ・これまで、廃棄物処理は施工業者に任せていた為、マニフェストの確認作業が出来ていなかった。マニフェストチェック表を作成し、管理徹底した。
- ・空調機の外気取入口を埃対策として、ビニールシートで塞いだが、風量が低下し、給気温度が上がった。オール還気にした場合は空調温度の監視をより一層重視する様職場で説明し、徹底した。



※ 特記以外JIS10KF

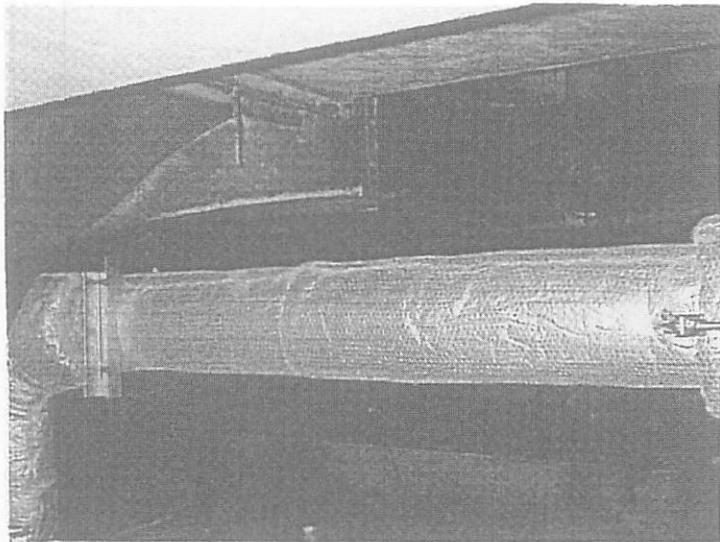
B1F 旧市水配管接続部

①



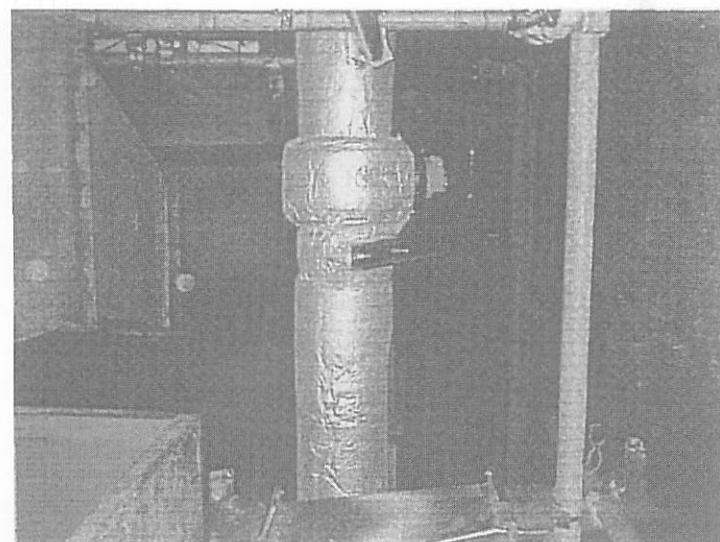
B1F

②



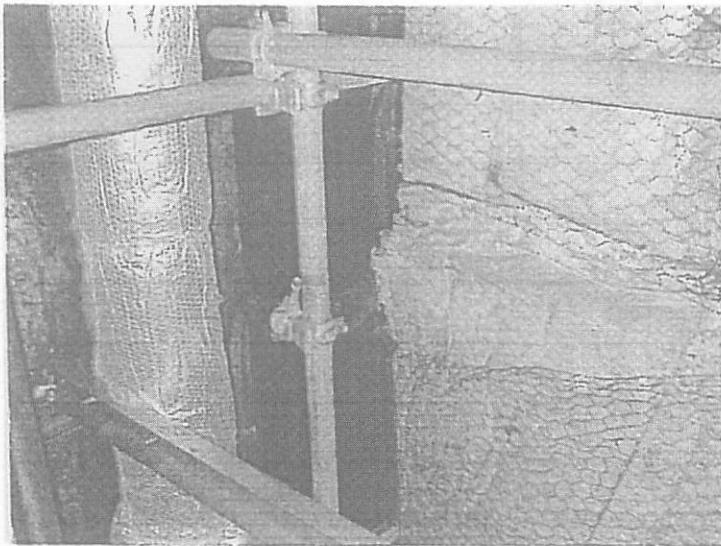
B1F

③



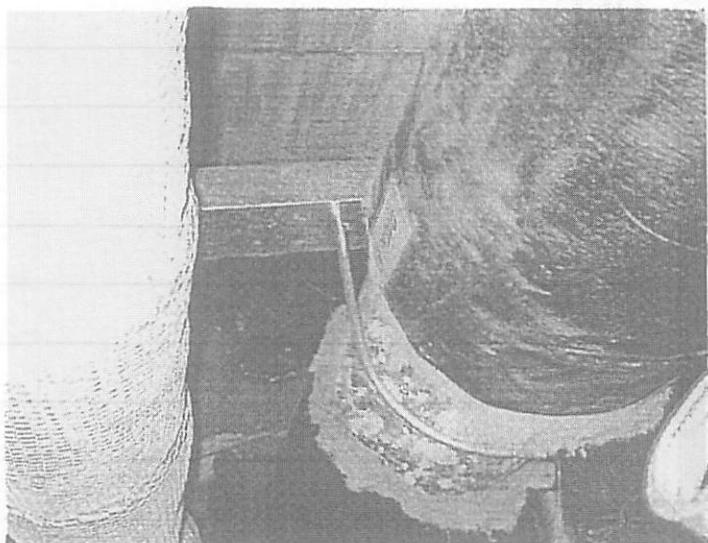
B4F

⑩



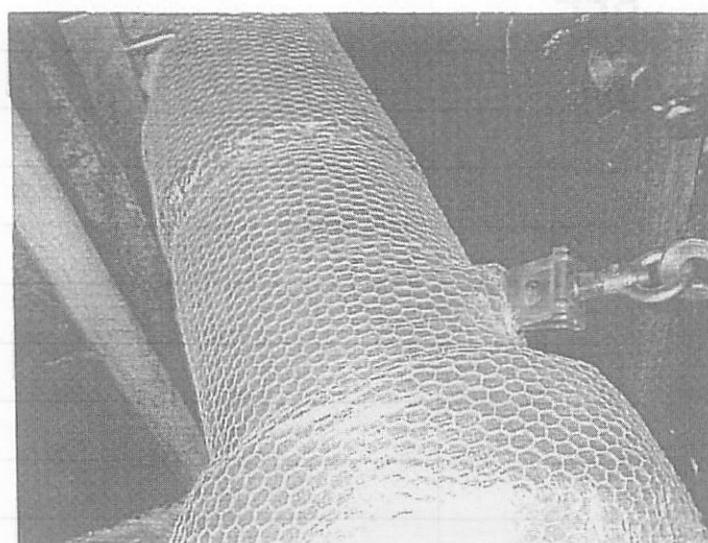
B4F

⑪



B5F

⑫



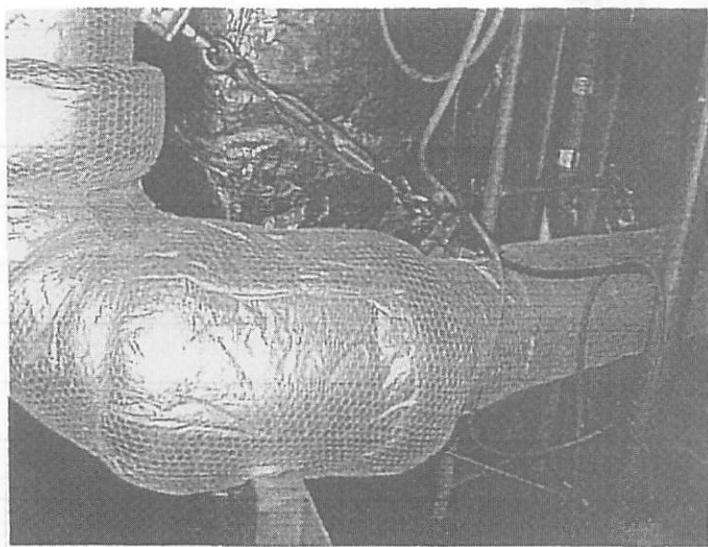
**B5F**

**(13)**



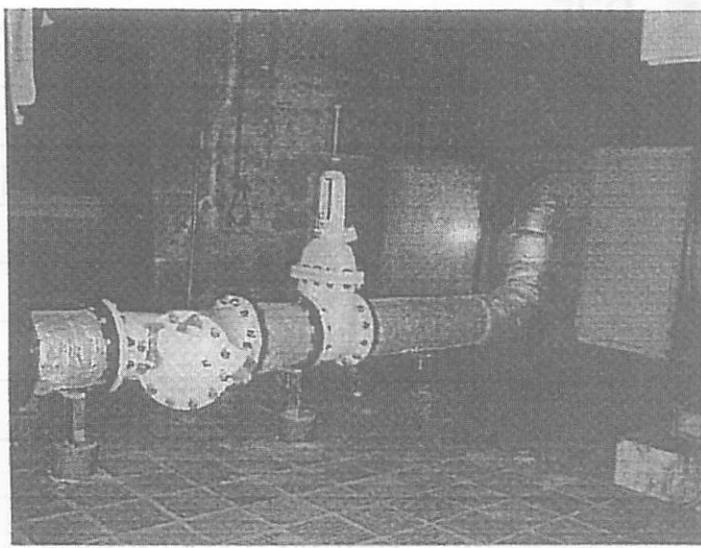
**B5F**

**(14)**



**B5F**

**(15)**



### 3. 冷却塔ファンのモーター取替等工事

#### 1. 工事概要

##### (1) 発注者

商業施設管理者

##### (2) 工事仕様

①冷却塔ファン 2台×モーター及びブーリー交換

(モーター 7.5kW 全閉外扇型)

②冷温水ポンプ軸受け交換(ポンプ・モーター軸受け、スリーブ、カップリング等)

(HOV-CH150×125R4-637)

##### (3) 工事場所

屋上機械室置き場

##### (4) 工期

2日

#### 2. 工事品質確認の留意点

##### (1) 工事前

- ・仕様書の内容確認
- ・過去の修繕、更新記録の確認
- ・工事可能時間帯の確認
- ・商業施設内入館のための許可申請、鍵の授受に関する確認
- ・空調設備が停止する旨の確認(営業中作業)
- ・工事内容をお客様に周知する方法の確認
- ・騒音の発生の有無確認(屋外で近隣に民家あり)
- ・雨天時の作業の有無確認
- ・廃棄物処理の確認
- ・休憩場所、喫煙場所、便所の使用に関する確認
- ・引渡時の提出書類の確認

##### (2) 工事中

- ・手配部品の確認と写真による記録
- ・交換作業時の部品確認と写真による記録
- ・分解組立の手順を写真で記録
- ・組立時のポンプ(ファン)の芯だし等基準値と実測値の記録
- ・試運転時の基準値と実測値の記録

##### (3) 工事後

- ・完成図書、取扱説明書、保証書の確認

#### 3. 反省点

- ・一部養生を怠ったため、施設内を汚損させてしまい、注意を受けた。
- ・交換該当部分の電源OFFは行ったが、投入禁止札取付をしていなかった。

## 4. 屋外消火栓ポンプの改修工事

### 1. 工事概要

#### (1) 発注者

商業施設管理者

#### (2) 工事仕様

##### ①屋外消火栓ポンプユニット更新

(800L/min 90m 30kW 1台 400V)

##### ②ポンプ廻り配管の更新

#### (3) 工事場所

商業施設地下3階ポンプ室

#### (4) 工期

1週間

### 2. 工事情報確認の留意点

#### (1) 工事前

- ・施工計画書の作成、提出
- ・施工手順(工事着工～完了迄)
- ・計画工程表
- ・施工計画(作業計画/仮設計画/安全計画/その他)
- ・搬入搬出計画(作業概要/機器機材搬入・搬出計画)
- ・緊急連絡体制組織表
- ・排水ポンプ改修設計図

#### (2) 工事中

- ・特になし

#### (3) 工事後

- ・完成図書の作成、提出
  - A 竣工図
  - B 完成図
  - C 取扱説明書・保証書
  - D 社内検査報告書/試験・検査報告書

## 5. 給水ポンプの整備等工事

### 1. 工事概要

#### (1) 発注者

マンション管理組合

#### (2) 工事仕様

①給水ポンプユニット 3台×2組 分解整備

(タービンポンプ 100A 0.45m<sup>3</sup>/min 90m 15kw)

②給水ポンプユニット制御盤のリレー、制御ファン等の取替

③排水ポンプ 2台取替

(80A 0.65m<sup>3</sup>/min 10m 2.2kw)

#### (3) 工事場所

受水槽室内

#### (4) 工期

約1月

### 2. 工事品質確認の留意点

#### (1) 工事前

- ・仕様書の内容確認
- ・過去の修繕、更新記録の確認
- ・工事可能時間帯の確認
- ・工事用の電気、給水確保の確認
- ・監視員の必要性の確認
- ・受水槽室入室のための鍵の授受に関する確認
- ・断水の可能性の確認(自家発の点検)
- ・工事内容をお客様に周知する方法の確認
- ・廃棄物処理の確認
- ・休憩場所、喫煙場所、便所の使用に関する確認
- ・引渡時の提出書類の確認

#### (2) 工事中

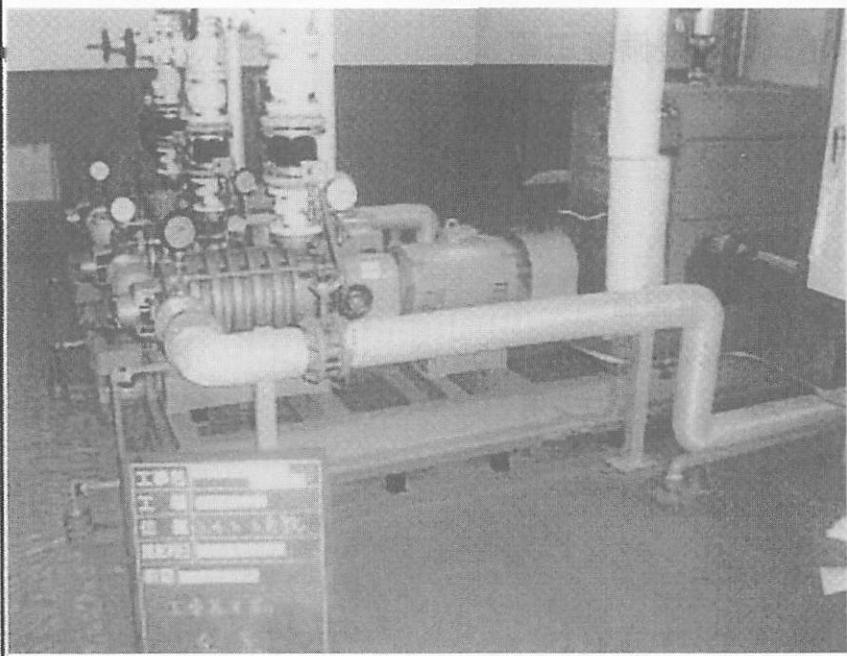
- ・手配部品の確認と写真による記録
- ・分解作業時の部品確認と写真による記録
- ・分解組立の手順を写真で記録
- ・組立時のポンプの芯だし等基準値と実測値の記録
- ・試運転時の基準値と実測値の記録
- ・制御盤交換部分の識別(シール・テプラ)

#### (3) 工事後

- ・完成図書、取扱説明書、保証書の確認

### 3. 反省点

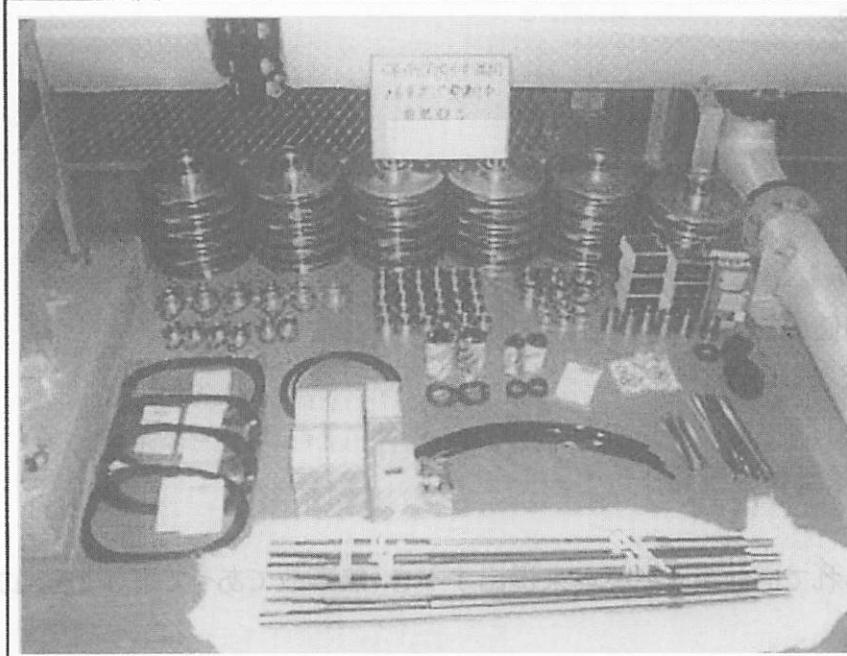
- ・緊急連絡体制表が求められていなかったが本来提出すべき(無事故であって事なきを得たが)であった。
- ・工事が小規模だったので工事体制表の提出は求められなかったが今後は提出すべきであった。



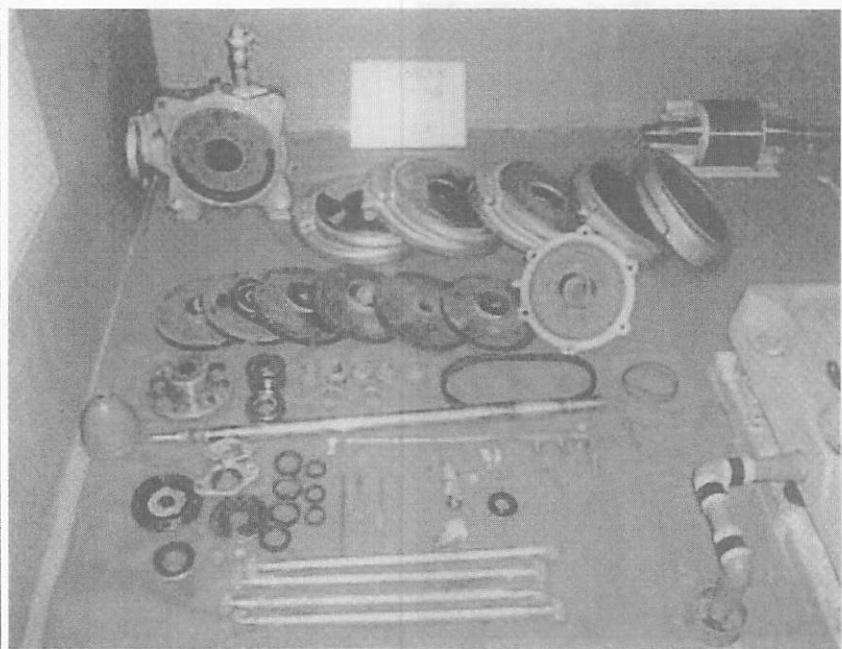
工事着手前



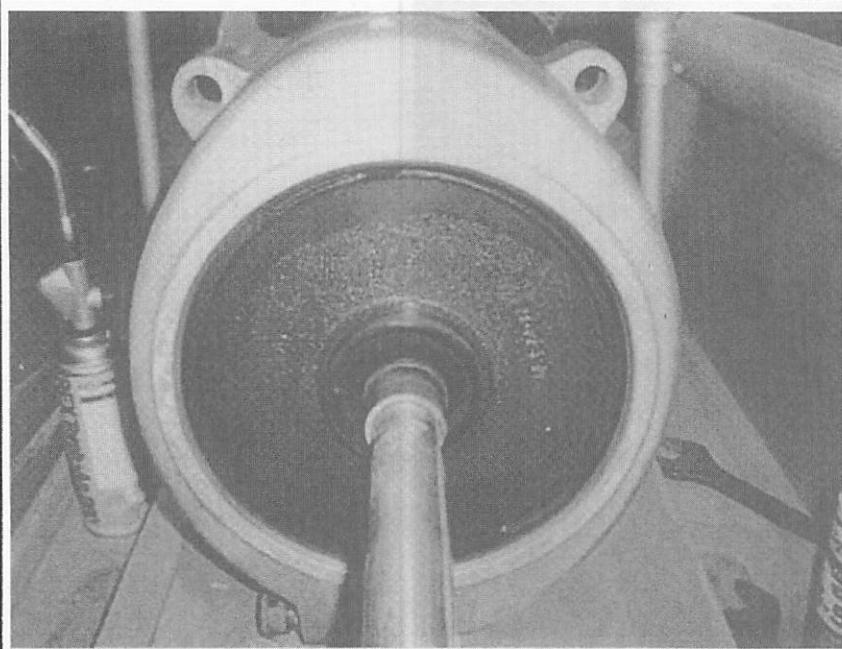
工事着手前



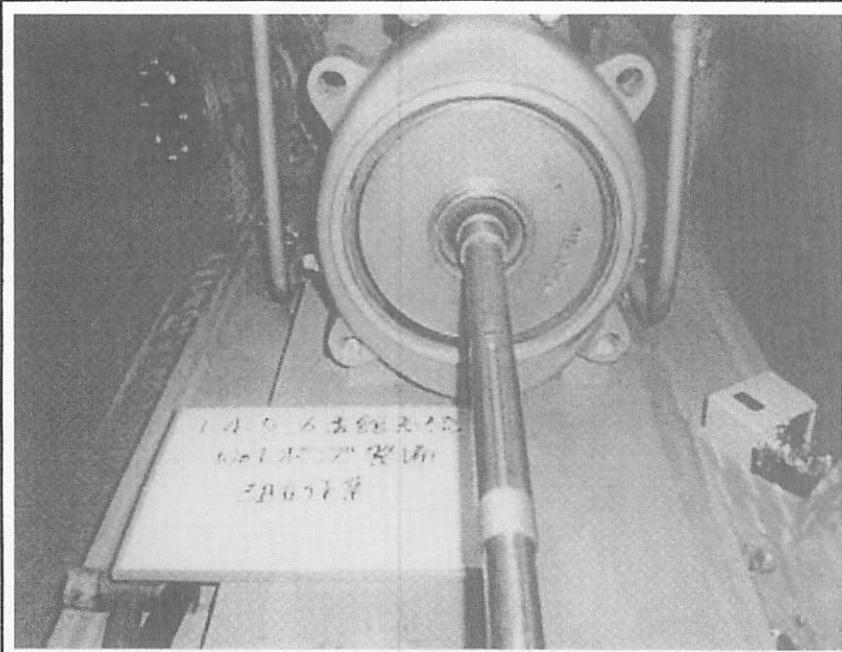
ポンプ交換部品一式



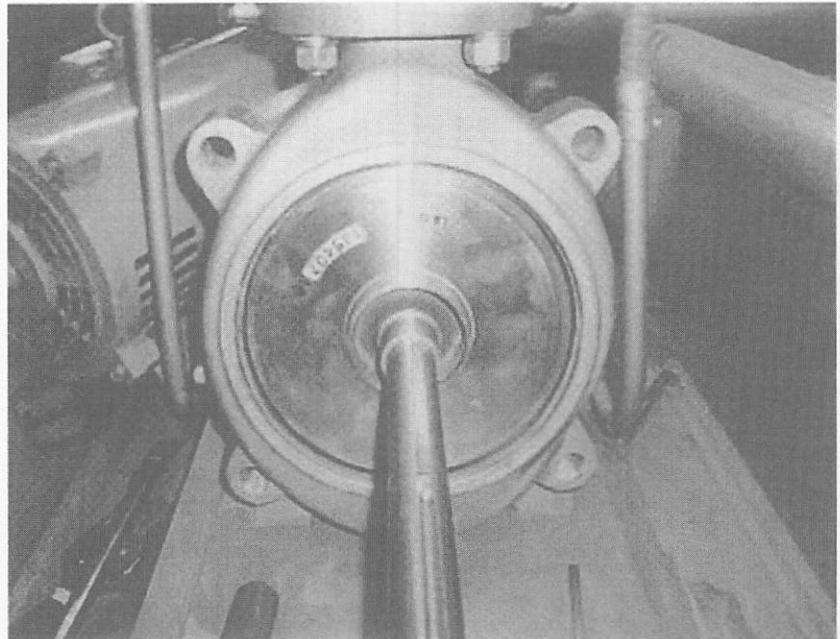
1号ポンプ分解作業



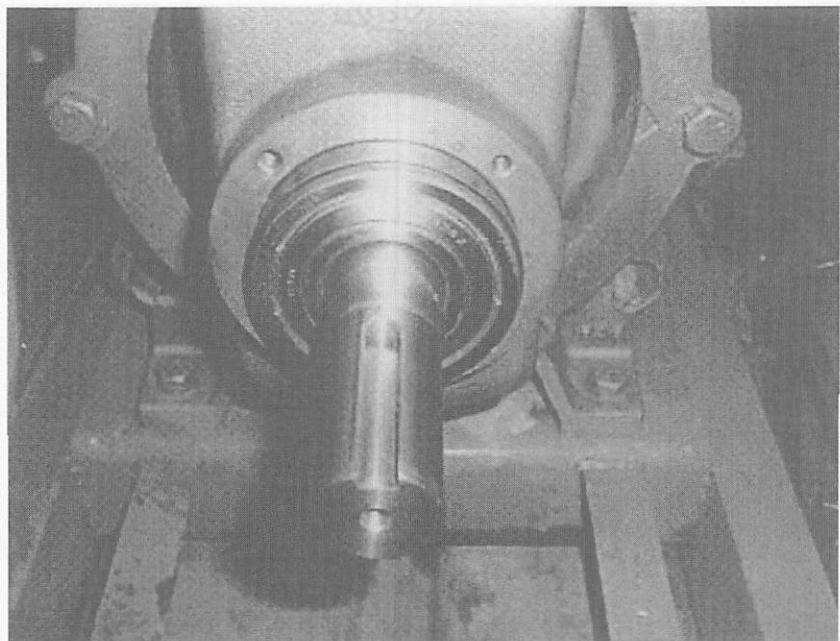
分解内部写真



組立作業中

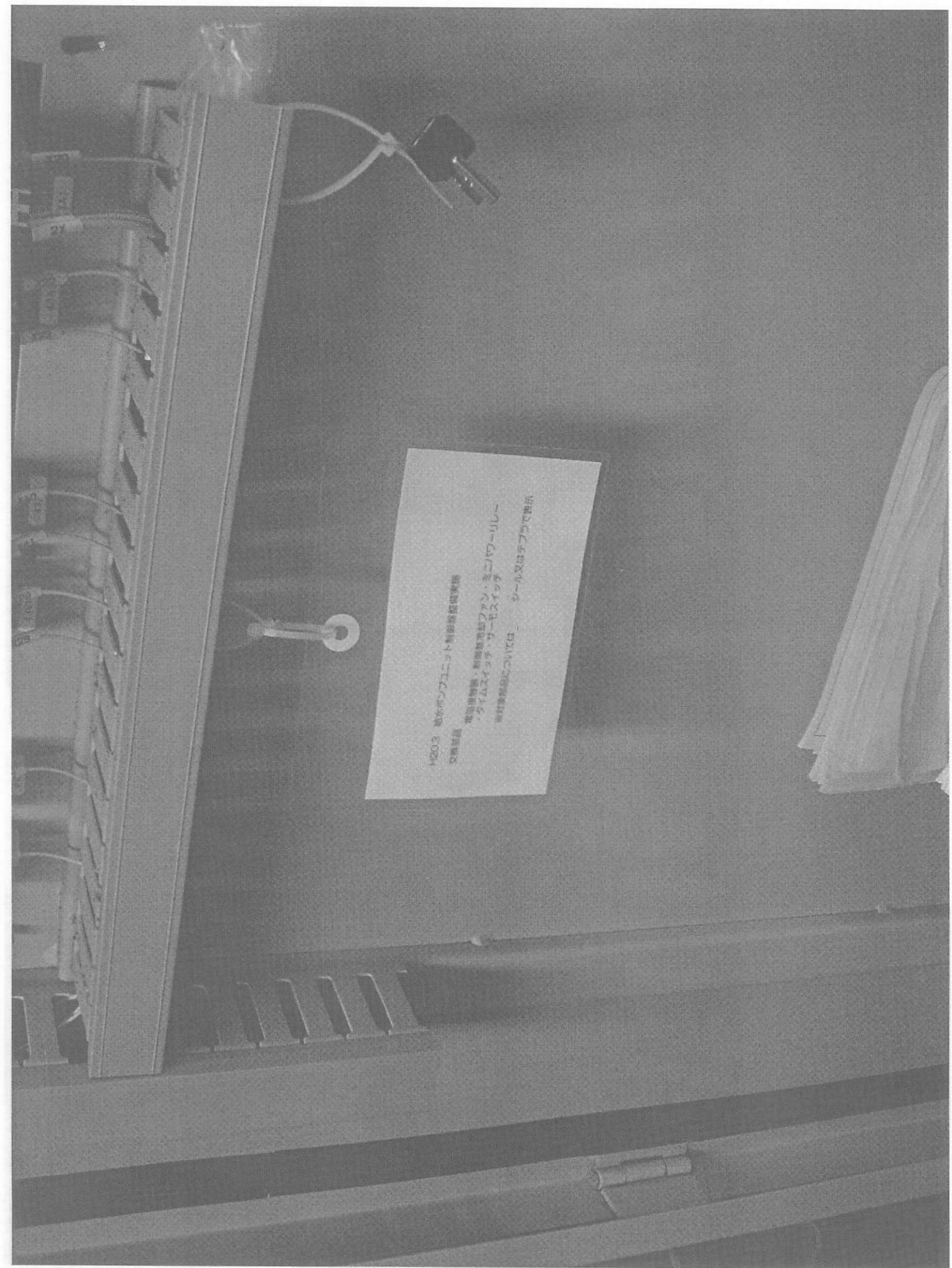


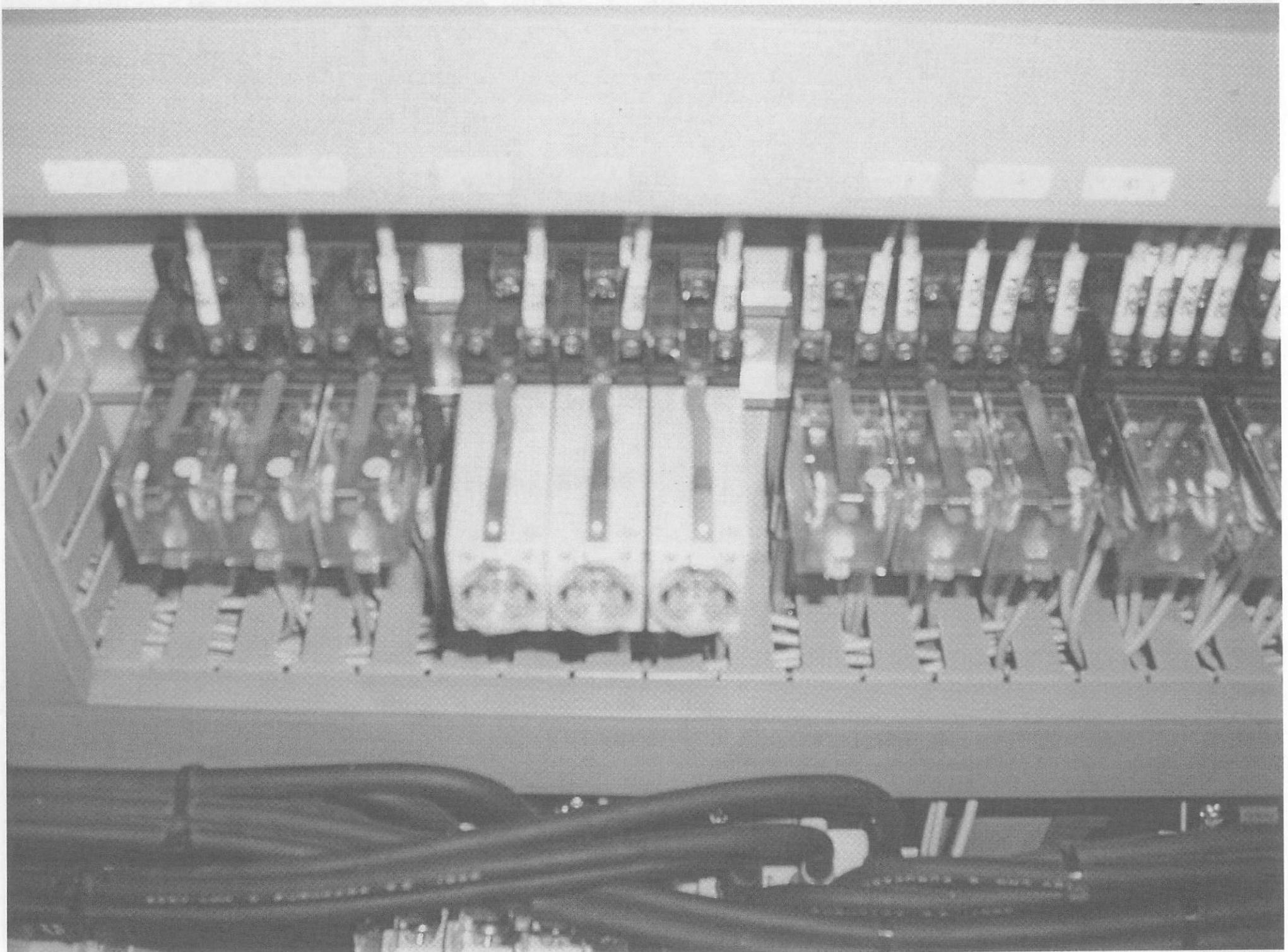
組立作業中



ポンプ軸受挿入

中空油立筒





## **チェックリスト例**

- 1. 社内完了検査表**
- 2. 社内竣工検査指摘事項**
- 3. 社内検査書**
- 4. 現場管理チェックリスト 1**
- 5. 現場管理チェックリスト 2**

# 1. 社内完了検査表

			承認		作成			
工事名			作成日		年 月 日			
区分 品質と技術 手順	項目	主な評価ポイント	採点 (点数)	優 5	良 4	普通 3	普通以下 2	不良 1
	1 防水	・建物屋上防水および浴室・便所など防水を行った部分に対する施工状態						
	2 シーリング	・シーリングの施工状況 ・屋上、屋根、外壁の防水廻りの仕上り状態						
	3 屋根 および樋	・屋根・樋の仕上がり状態、取り付け状態、水溜りの有無						
	4 各種金属 パネル	・金属パネル・加工品の仕上がり状態、色あい						
	5 コンクリート素地 仕上げ	・屋内外のコンクリート面の見掛けがかり部分の仕上がり状態						
	6 鉄骨部分	・屋内外の鉄骨部分の見掛けがかり部分の仕上がり状態 ・銷止め塗装、仕上げ塗装の状態						
	7 コンクリート ブロック	・コンクリートブロックの仕上がり状態 ・目地の通り						
	8 ALCパネル	・ALCパネル面の仕上がり状態						
	9 左官仕上げ	・左官仕上げ面の精度のチェック、仕上がり状態						
	10 吹付け 仕上げ	・仕上げ面の状態、色むら・吹きむらの有無						
	11 石仕上げ	・石材の模様・色あい、化粧目地の通り						
	12 クイック仕上げ	・仕上がり状態、目地の通り・目地詰めの状態						
	13 木工事	・仕上がり状態、他の部材との取り合い状態・散りの納まり ・留めの状態						
	14 建具	・仕上がり状態、可動状態、建具金物の取り付け状態 ・施錠・ラッチなどの掛け状態						
	15 防災建具	・作動状態・感知速度の確認						
小計								

記入方法：・採点は「建築工事検査チェックシート」による評価点に基づき項目毎に最も適合と判断される欄を○で囲み、各欄に示された点数の合計を評価点欄に記入し、評価点を算出する。

区分	項目	主な評価ポイント	採点 (点数)	優	良	普通	普通 以下	不良
				5	4	3	2	1
品質と技術	16シャッター	・作動状況、スラットの曲がり・反りの確認						
	17ガラス	・ガラスの種類・使用方法						
	18塗装仕上げ	・仕上がり状態・清掃の状態 ・乙種防火戸の場合のグレージングガスケットの確認						
	19-1 ピニール系床仕上	・仕上がり状態、幅木・敷居などとの納まり						
	19-2 カーペット	・仕上がり状態、グリッパの留めつけ状態						
	19-3 合成樹脂塗床	・仕上がり状態、色むら・こてむらの状態						
	19-4 フローリング	・仕上がり状態、床鳴りの有無						
	19-5 置	・仕上がり状態、置表のふくれ・色むらの有無						
	19 壁仕上げ	・仕上がり状態						
	19-6 合板類							
	19-7 クロス類	・仕上がり状態、めくれ・ふくれ・色むらの有無 ・継ぎ目の状態						
	19-8 可動間仕切	・仕上がり状態						
	20 雑工事	・仕上がり状態						
	20-1 階段	・手摺りの取り付け状態 ・各種寸法の確認						
	20-2 サイン室名板	・取り付け位置と状態 ・表示内容の確認						
	20-3 防煙垂壁	・仕上がり状態 ・取り付け位置 ・固定状態						
	20-4 造り付け家具	・仕上がり状態(色調・色むら・傷など) ・取り付け状態						
	20-5 建築金物	・仕上がり状態						
				小計				

区分	項目	主な評価ポイント	採点 (点数)	評価基準					
				優 5	良 4	普通 3	普通 以下 2	不良 1	
品質と技術	21 電気設備	・機器の外観、点検スペースの確保状況 ・配管・配線の整理・支持状況 ・盤の取り付け状態、塗装状態（指定色） ・作動時の振動・騒音の状態 ・防火区画貫通部の処置							
	22 給排水設備	・機器の外観、点検スペースの確保状況 ・塗装・ラッキングの状態 ・作動時の振動・騒音の状態 ・衛生器具廻りからの漏水 ・防火区画貫通部の処置							
	23 空調換気	・機器の外観、点検スペースの確保状況 ・配管・配線の整理・支持状況 ・運転時の振動・騒音の状態 ・防火区画貫通部の処置 ・塗装・ラッキングの状態							
	24 淨化槽設備	・運転時の騒音 ・臭気							
	25 外構 25-1 全体	・整地、跡片づけの状態 ・水勾配と水たまりの状態							
	25-2 駐車場	・白線引き							
	25-3 機械駐車	・運転時の騒音 ・ピット内の排水							
	25-4 鋼 装	・水勾配と水たまりの状態							
	25-5 植 栽	・植樹の種類と位置の確認							
	26 安全と保守性	・居住者、利用者に対する安全措置（囲い・表示など）の確認 ・プライバシーに対する配慮 ・保守点検のための措置、スペースの確保							
				小計					
評価点				評価点	100 ～86	86 ～71	70 ～60	59 ～51	50 未満
				合計					
受領者				評価判定	優	良	普通	普通 以下	不良

## 2. 社内竣工検査指摘事項

社内竣工検査指摘事項			
現場名		検査年月日	平成 年 月 日
工事名	屋外消火栓ポンプ更新工事		

No.	検査項目	手直予定期
1	ポンプ盤内に定格電流値など表示の事	
2	上部125Aバタフライ弁のハンドル取外しの事	
3	タンク排水管にジャバラ管取付	
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		

竣工検査指摘事項			
現場名		検査年月日	平成 年 月 日
工事名	屋外消火栓配管更新工事		

No.	検査項目	手直予定日
1	フレキ取付部のフレキ消防認定番号確認。	
2	消火管の配管材質表記写真確認。	
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		

### 3. 社内検査書

契約名		検査日	平成 年 月 日
発注先		検査者	
実施月	平成 年 月分		
対象ビル			
対象業務 (該当業務を ○で囲む)			

区分	項目	結果	記事
作業管理	点検表の作業項目と仕様書項目は合致しているか	良・否	
	数量増減表の数量は仕様書及び点検表と合っているか	良・否	
	計画と実施が相違した場合の理由と対処方法(延期、中止等)は明確になっているか	良・否	
	測定値は法定基準値と照査されているか	良・否	
	緊急対応を要する不良箇所が発生した場合は速やかに報告されているか	良・否	
品質管理	測定機器校正の記録はあるか (法で定められている機器のみ)	良・否	
法令遵守	有資格者により点検が行われているか	良・否	
	官公署等への手続きは適切に行われているか	良・否	

※該当項目が無い場合は、斜線を引くこと。

検査結果		良・否	
------	--	-----	--

特記事項	
------	--

#### 4. 現場管理チェックリスト 1

工事名称			
所在地			
規模・構造			
工事概要			
請負契約額			
	項目	備考	確認
建設 関係 法令  工 事 開 始 前	1. 建設リサイクル法届出は？		
	2. 分別解体等の計画等届出は？		
	3. 特定建設作業届出は？		
	4. 特定粉塵排出等作業実施届けは？		
	5. 建築物解体等作業届出は？		
	6. 消防設備等着工届出は？		
安全衛生 法関係	7. 建設工事計画届出は？		
	8. 建設工事計画届出(石綿)は？		
	9. 建設物機械等設置届出は？		
	10. 特定作業実施届出は？		
	11. 各種安全衛生管理者選任報告届出は？		
道路 使用 関係	12. 道路占有許可届出は？		
	13. 道路専用許可届出は？		
	14. 道路使用許可届出は？		
	15. 道路通行許可届出は？		
道路 使用 関係	1. 通行者の交通安全対策はよいか？		
	2. 工事用車両による交通障害はないか？		
	3. 工事用車両のタイヤの洗浄はないか？		
	4. 現場周辺の清掃は良いか？		
公衆の安全	5. 仮囲いはよいか？		
	6. 飛沫落下物の養生はよいか？	固定状況、ネット、シート、朝顔	
	7. 現場出入り口の安全確保はよいか？	警備員、誘導者の配置等	
騒音 振動 関係	8. 低騒音機械を使用しているか？		
	9. 騒音、振動作業の近隣への周知はよいか？	作業の時間帯等	
	10. 作業の時間帯を守っているか？		
建設業	11. 機械の設置はよいか？	コンプレッサー等	
	12. 施工体制台帳の要否、作成は？		
掲示 標識 種別	13. 一次下請業者用再下請報告書要否、作成は？		
	14. 建築確認申請の許可票の掲示は？		
	15. 建設業の許可票の掲示は？		
	16. 労働災害保険関係成立票の掲示は？		
	17. 道路占用の許可票の掲示は？		

	項目	備考	確認		
安全衛生法関係	18. 現場代理人、安全衛生責任者等選任届出は？				
	19. 法定有資格者等選任届出は？				
	20. 持ち込み機械等使用届出は？				
	21. 作業員名簿は？				
	22. 下請業者編成表は？				
	23. 定期健康診断実施報告書は？				
	24. 新規入場者カード				
作業内容の周知	25. 作業所の窓口責任者を周知させているか？				
	26. 苦情の対応はよいか？	苦情処理簿等			
	27. 作業内容の説明は行っているか？	作業日程のお知らせ等			
	28. 作業時間の延長のときの措置は良いか？				
	29. 現場内の規律の確保はよいか？	作業員に対する日常の指導等			
	30. 近隣とのコミュニケーションはよいか？	定期的な訪問、意見交換等			
	31. テレビの受信状況の確保はよいか？				
	32. 建物の損傷のとき、措置は速やかに行われているか？				
	33. 現場内の火災予防対策はよいか？	溶接の火花に対する措置			
	34. 現場内の臭気発生作業の事前連絡はよいか？	塗装作業、アスファルト防水作業等			
	35. 現場終了後の挨拶は良いか？				
各種届出	1. 完工検査届出は？				
	2. 消防設備等設置届出関係は？				
	3. 防火対象物使用開始届出は？				
各種検査	4. 自主検査実施				
	5. 社内検査				
	6. 消防検査日				
	7. 役所検査日				
	8. 施主検査				
工事中	建築確認申請の許可票掲示	有無			
	建設業の許可票	有無			
	道路占用の許可票	有無			
	労働災害保険関係成立票	有無			
	主任技術者（専任・非専任）				
	監理技術者（専任・非専任）				
建設リサイクル法適用（下記の数値以上の場合）					
分別解体	規模基準	建築物の解体工事		其他工作物工事	
		建築物の新築・増築			
		建築物の修繕・模様替			

## 5. 現場管理チェックリスト 2

現場管理チェックリスト			
発注者	(会社名)	(担当者)	(TEL)
工事名称			
施工場所			
工事概要	(構造) S RC SRC 他	階建	(工期) 年月日～年月日 (工事費) 円
	(延床面積) m <sup>2</sup>	(竣工年)	(設計者)
工事内容	(担当者)印		
届出関係		施工条件	空室 深夜作業 休日作業 その他( )
協力会社		災害防止項目	第三者・火災・漏水・停電・騒音・振動・粉塵・墜転落・その他( )
チェック	チェック項目		備考
計画時着工前	1 <input type="checkbox"/>	施工図面の最新版の確認	図面は最新版か
	2 <input type="checkbox"/>	製作図・施工図工程の確認	要求工期に合致しているか
	3 <input type="checkbox"/>	工事の可能な時間帯を確認したか	
	4 <input type="checkbox"/>	工事用電気給排水は利用できるか	電力の電圧・容量の確認
	5 <input type="checkbox"/>	工事用にエレベーターは利用できるか	養生の必要性の有無
	6 <input type="checkbox"/>	工事中の監視員と夜間警備は必要か	
	7 <input type="checkbox"/>	搬入・出材の動線を確認したか	セキュリティレベルの違う部屋を横断は迂回する
	8 <input type="checkbox"/>	騒音・振動・空調停止・停電・断水は生じないか	
	9 <input type="checkbox"/>	防災連動機器を停止させる必要はないか	
	10 <input type="checkbox"/>	既設設備の配置を把握しているか	
	11 <input type="checkbox"/>	給排水工事が他に影響しないか	
	12 <input type="checkbox"/>	仮間仕切は必要か	
	13 <input type="checkbox"/>	換気ガリ・吸気ガリの位置確認	塗装工事の臭気対策、隣接建物を含む
	14 <input type="checkbox"/>	緊急連絡体制一覧表は作成したか	
	15 <input type="checkbox"/>	工事中の防災計画は必要か	
	16 <input type="checkbox"/>	工事内容はオーナー・テナントに周知したか	
	17 <input type="checkbox"/>	関係諸官庁への届出は行ったか	
	18 <input type="checkbox"/>	施工体制図は作成したか	
	19 <input type="checkbox"/>	安全書類は作成したか	
	20 <input type="checkbox"/>	リサイクル法の届出は必要ないか	
	21 <input type="checkbox"/>	廃棄物処理の準備を行ったか	
	22 <input type="checkbox"/>	入場作業者の確認方法を打合せたか	
	23 <input type="checkbox"/>	詰所、休憩場所、喫煙場所、通路、便所の養生仕様は	
	24 <input type="checkbox"/>	撤去品の取扱い方法を確認したか	
	25 <input type="checkbox"/>	引渡し時の提出書類を確認したか	
施工中	26 <input type="checkbox"/>	工事用電源は仮設分電盤を経由しているか	
	27 <input type="checkbox"/>	既設コンセント使用は漏電カットを使用しているか	
	28 <input type="checkbox"/>	工具の電磁波はコンピューターに悪影響を及ぼさないか	

施 工 中	29	<input type="checkbox"/> 車体へのアンカーホルダは埋設配管に支障はないか		
	30	<input type="checkbox"/> アスペストの除去には係らないか		
	31	<input type="checkbox"/> 研り作業は埋設配管に支障はないか	コア抜き作業も含む	
	32	<input type="checkbox"/> 研り作業に伴う振動・騒音対策を講じたか		
	33	<input type="checkbox"/> 発塵作業、塗装作業は感知器に支障はないか	一時作動停止、感知器取替え	
	34	<input type="checkbox"/> 火気使用を回避出来ないか検討したか	プラス'マ、ヘ'ビ'サンダーも含む	
	35	<input type="checkbox"/> 火気使用の際の対応は適切か	開口部の養生、可燃物の撤去、消火器の配置	
	36	<input type="checkbox"/> 既設防災設備の一部停止を確認したか		
	37	<input type="checkbox"/> 火気作業終了後の消火確認者を選任したか		
	38	<input type="checkbox"/> 停電作業時は既設機器に支障はないか	支障があれば別途配線で給電する	
	39	<input type="checkbox"/> 作業終了時に管理人・事務所に報告、確認したか		
	40	<input type="checkbox"/>		
	40	<input type="checkbox"/>		
	42	<input type="checkbox"/> 協力会社の自主検査を確認したか		
	43	<input type="checkbox"/> 当社の自主検査を実施したか		

工 事 完 了 時	44	<input type="checkbox"/> 官庁検査を受けたか	消防検査、確認検査など	
	45	<input type="checkbox"/> 施主の完成検査を受けたか	営業部主催	
	46	<input type="checkbox"/> 引渡し書類は揃っているか	工事写真、納品書、工事日報など帳票類を含む	
	47	<input type="checkbox"/> 受領書を受領したか	鍵、備品リストを含む	
	48	<input type="checkbox"/>		
	49	<input type="checkbox"/>		
	50	<input type="checkbox"/>		
	51	<input type="checkbox"/>		
	52	<input type="checkbox"/>		
	53	<input type="checkbox"/>		
	54	<input type="checkbox"/>		
	55	<input type="checkbox"/>		
	56	<input type="checkbox"/>		
	57	<input type="checkbox"/>		
	58	<input type="checkbox"/>		
	59	<input type="checkbox"/>		
	60	<input type="checkbox"/>		

## 参考資料

1. 建築・設備工事検査チェックリスト・判断基準（米子市）  
(監督員、検査員)
2. 電気設備工事施工条件・範囲リスト（建設生産システム合理化推進協議会）  
(工事見積条件の明確化についてより)

(様式建2-1)

## 建築・設備工事検査チェックリスト(監督員)

(工事名 :

)

## 1. 施工体制

## 1) 施工体制一般

検査項目	チェックリスト	良	普通	不良
施工計画書	1 工事概要(工事名、工事場所、工期、請負代金額、請負者、工事概要等)			
	2 計画工程表(工種別構成比率、総合工程曲線)			
	3 現場組織表(現場代理人、主任(監理)技術者、管理責任者、下請を含む各工種別責任者)			
	4 安全管理(管理目標、安全施工サイクル、月毎の安全訓練等の実施項目及び時間、安全組織)			
	5 指定機械(設計図書に指定の記載がある場合)			
	6 主要資材(品名、規格及び数量)			
	7 施工方法(事前調査、仮設計画、仕様書に基づく工種別施工方法の内容)			
	8 施工管理計画(工程管理、出来形・品質・写真管理の項目・基準及び段階確認の内容・時期)			
	9 緊急時の体制及び対応(連絡、緊急用資機材の確保)			
	10 交通管理(案内標識、交通整理員、機材の搬入出計画)			
	11 環境対策(契約図書に指定の記載がある場合:騒音、振動、水質汚濁防止対策等)			
	12 現場作業環境の整備(請負者事務所・便所等の整備計画、現場及び周辺の整理整頓)			
	13 再生資源の利用の促進等と建設副産物の適正処理方法(再生資材利用促進計画等、残土・産業廃棄物の処理方法)			
	14 その他(関連工事、中間検査、施工図等の提出の時期)			
施工体制	1 有資格者(専門技術者、作業主任者、技能士等)			
	2 施工体系図、施工体制台帳(下請金額が建築一式は4千5百万円以上、建築・設備は3千万円以上)			
官公署手続等	1 官公署への手続・届出(労働基準監督署、警察署、消防署、その他施設管理者等)			
改善指導事項	1 設計図書に適合しないため、文書による改善指示	d	(有・無)	
	2 上記の改善指示に従わなかった	e	(有・無)	
備考	計(良が3:a、良が2:b、不良が2~4:d、その他:c、改善指導事項に該当:d, e)			

## 2) 現場代理人

執務の執行 運営取締	1 現場の常駐			
	2 工事内容の理解(契約図書の内容を理解、工事現場の運営・取締り)			
	3 監督員との連絡、協議及び協調(連絡、協議、工事現場の運営取締り)			
	4 工事に関する提案状況(現場に即した工法等の創意工夫又は提案)			
改善指導事項	1 現場に常駐していないため、文書による改善指示	d	(有・無)	
	2 上記に従わなかった	e	(有・無)	
備考	計(良が3:a、良が2:b、不良が1以上:d、その他:c、改善指導事項に該当:d, e)			

## 3) 主任(監理)技術者

技術力 判断力	1 主任(監理)技術者の専任			
	2 工事内容の把握・理解(契約図書の内容を把握・理解、工事現場の工程管理等)			
	3 主任(監理)技術者の技術力(施工に関する技術的判断)			
	4 監督員との連絡、協議及び協調			
改善指導事項	1 専任していないため、文書による改善指示	d	(有・無)	
	2 上記に従わなかった	e	(有・無)	
備考	計(良が3:a、良が2:b、不良が1以上:d、その他:c、改善指導事項に該当:d, e)			

(様式建2-1)

## 2. 施工状況

### 1) 施工状況一般

検査項目	チェックリスト	良	普通	不良
施工状況	1 施工計画書に基づく施工方法の実施状況			
	2 着工前測量及び照査（地上及び地下構造物・既設配管等の調査、配置計画時点の現地と設計図書との整合性）			
	3 段階確認の記録（記録書類・写真等、整理状況）			
	4 週報及び協議資料等の整理（指示書、協議書、社内検査、休日作業届等）			
	5 使用材料報告書（品質性能等が確認できる資料）			
	6 収入資材の保管状況及び養生状況（保管・養生状況、状況写真等）			
	7 再生資源の利用の促進等と建設副産物の適正処理状況（再生資源の利用促進計画等、委託契約書、マニュアル）			
	8 施工図・機器製作図の作成（提出時期、設計図書との整合性、関連工事との調整）			
	9 施工に関する創意工夫（環境製品、施工方法の工夫、イメージアップ）			
写真管理	1 施工計画書に基づく写真管理の実施（管理項目）			
	2 工事記録写真の整理（工種、項目、施工順序、施工状況別にまとめ、説明図等を添付）			
	3 不可視部分の撮影状況（黒板、施工状況及び寸法）			
出来形管理	1 施工計画書に基づく出来形管理の実施			
	2 出来形図又は表、各種完成図の整理状況			
品質管理	1 施工計画書に基づく品質管理の実施（管理項目）			
	2 品質管理図又は表、試験成績書の整理状況			
改善指導事項	1 設計図書に適合しないため、改造請求	d	(有・無)	
	2 工事記録写真に不備があり破損検査又は監督員から文書により改善指示	d	(有・無)	
	3 検査体制で計測器又は人員等に不備があり検査に支障	d	(有・無)	
	4 上記1、2の請求又は指示に従わなかった	e	(有・無)	
備考	計（良が8以上：a、良が5以上：b、不良が2以上：d、その他：c、改善指導事項に該当：d、e）			

### 2) 工程管理

工程管理	1 計画工程に対する実施状況（フローアップ、現場条件の把握、休日等の把握）			
改善指導事項	1 請負者の責めによる着工遅延や、工期延長を行わざるを得なかった	d	(有・無)	
	2 自主的な工程管理がなされず監督員から文書により改善指示	d	(有・無)	
	3 上記改善指示に従わなかった	e	(有・無)	
備考	計（良：a又はb 不良：d 普通：c 改善指導事項に該当：d、e）			

### 3) 安全管理

安全管理	1 安全・訓練等の実施状況（安全衛生協議会、KY、TBM等、現場パトロール）			
改善指導事項	2 安全日誌（安全巡視、足場・支保工の点検・管理）			
	3 現場環境の整備状況（請負者事務所・便所等の設置、現場及び周辺の整理整頓）			
	4 工事表示板及び安全施設等の設置状況（案内標識等、仮囲い・立入防護柵など、保安灯等）			
	5 見張り、誘導員の配置（重機作業の見張り、逆走車両の誘導等）			
	6 社内パトロール実施状況（記録、指摘に対する対応）			
	1 軽微な公衆損害事故、工事関係者事故を生じたため文書による警告又は注意を喚起	d	(有・無)	
改善指導事項	2 臨機の措置が不適切又は監督員の指示に従わないと災害時に損害	d	(有・無)	
	3 重大な工事関係者事故、又は公衆損害事故	e	(有・無)	
備考	計（良が3：a、良が2：b、不良が1以上：d、その他：c、改善指導事項に該当：d、e）			

### 4) 対外関係

対外調整対策	1 地元の調整及び工事用地の確保（地元対策、苦情に対する対応）			
	2 関連工事との調整、円滑な施工（関連工事との調整等）			
	3 周辺環境対策の実施（騒音、振動、水質汚濁防止対策等）			
改善指導事項	1 周辺環境対策への努力（配慮）が極めて悪く第三者からの苦情が多発	d	(有・無)	
	2 関連工事との調整に非協力的であり監督員から指示	d	(有・無)	
	3 上記指示に従わなかった	e	(有・無)	
備考	計（良が3：a、良が2：b、不良が1以上：d、その他：c、改善指導事項に該当：d、e）			

## 建築・設備工事検査チェックリスト判断基準（監督員）

## 施工体制

〔評価対象項目のうち、評価可能な項目は  
60%以上実施されているものを対象とする。〕

## 1) 施工体制一般

チェック項目		判断基準					
施工計画書	1 工事概要	<table border="1"> <tr> <td>普通</td><td>工事概要等が記載されている。</td></tr> <tr> <td>不良</td><td>上記以外。</td></tr> </table>	普通	工事概要等が記載されている。	不良	上記以外。	
普通	工事概要等が記載されている。						
不良	上記以外。						
2 計画工程表	<table border="1"> <tr> <td>普通</td><td>下記項目を考慮し、記載されている。</td></tr> <tr> <td>不良</td><td>上記以外。</td></tr> </table> <p>(評価対象項目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 工種別に施工予定時期が記載されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 工種別の構成比率が記載されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 総合工程曲線（Sカーブ）が記載されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 現場条件が反映された工程となっている。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・機材搬入計画</li> <li>・受電日</li> <li>・給水引込み</li> <li>・排水管路布設</li> <li>・各種試験の実施時期</li> <li>・機器試運転期間</li> <li>・関連工事の施工予定時期</li> <li>・各検査（自主・社内・立会・中間・完成）の実施時期</li> <li>など</li> </ul> </li> </ul>	普通	下記項目を考慮し、記載されている。	不良	上記以外。		
普通	下記項目を考慮し、記載されている。						
不良	上記以外。						
3 現場組織表	<table border="1"> <tr> <td>普通</td><td>下記項目が記載されている。</td></tr> <tr> <td>不良</td><td>上記以外。</td></tr> </table> <p>(評価対象項目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 現場代理人が選任通知と同じ者である。</li> <li><input type="checkbox"/> 主任（監理）技術者が選任通知と同じ者である。</li> <li><input type="checkbox"/> 下請負人を含む各工種別責任者及び作業範囲が明確である。</li> </ul> <p>(施工体系図に代えることが出来る)</p>	普通	下記項目が記載されている。	不良	上記以外。		
普通	下記項目が記載されている。						
不良	上記以外。						
4 安全管理	<table border="1"> <tr> <td>良</td><td>下記項目のうちの該当項目が8割以上記載されている。</td></tr> <tr> <td>普通</td><td>下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満記載されている。</td></tr> <tr> <td>不良</td><td>上記以外。</td></tr> </table> <p>(評価対象項目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 安全訓練の予定期間が月あたり半日以上となっている。</li> <li><input type="checkbox"/> 安全訓練の内容が工事内容と一致している。</li> <li><input type="checkbox"/> 新規入場者教育について記載されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制が記載されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 工事安全衛生協議会又は関連工事（件名が同じ工事の発注である建築・電気・機械は除く）がある場合、連絡協議会が設置されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 緊急連絡体制が記載されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 過積載防止への取組が記載されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 足場や支保工の点検・管理のチェック方法が具体的に記載されている。</li> </ul>	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上記載されている。	普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満記載されている。	不良	上記以外。
良	下記項目のうちの該当項目が8割以上記載されている。						
普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満記載されている。						
不良	上記以外。						
5 指定機械	<table border="1"> <tr> <td>普通</td><td>下記項目が記載されている。</td></tr> <tr> <td>不良</td><td>上記以外。</td></tr> </table> <p>(評価対象項目)</p> <p>* 設計図書に使用機械の指定の記載がある場合、次の項目が記載されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 指定機械の機種、規格</li> <li><input type="checkbox"/> 指定機械の用途及び使用時期</li> </ul>	普通	下記項目が記載されている。	不良	上記以外。		
普通	下記項目が記載されている。						
不良	上記以外。						
6 主要資材	<table border="1"> <tr> <td>普通</td><td>下記項目が記載されている。</td></tr> <tr> <td>不良</td><td>上記以外。</td></tr> </table> <p>(評価対象項目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 使用する機材が設計図書に定める品質及び性能（規格）を有することの証明書、あるいは同等品以上である旨の証明書等を提出する旨が記載されている。</li> <li>また、必要に応じ、カタログ、見本等を提出する旨が記載されている。</li> </ul>	普通	下記項目が記載されている。	不良	上記以外。		
普通	下記項目が記載されている。						
不良	上記以外。						

施工 計 画 書	7 施工方法	
	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上記載されている。
(評価対象項目)		
<input type="checkbox"/> 各工種別の施工方法が仕様書等に基づく内容である。 ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修建築工事共通仕様書 ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修電気設備工事共通仕様書 ・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修機械設備工事共通仕様書 ・現場説明書 ・特記仕様書 ・建築工事安全施工技術指針 ・建築工事公衆災害防止対策要綱 など		
<input type="checkbox"/> 工事箇所並びにその周辺にある地上及び地下構造物、既設配管等の事前調査について記載されている。		
<input type="checkbox"/> 仮設計画について記載されている。		
<input type="checkbox"/> 施工図等の作成時期について記載されている。		
<input type="checkbox"/> 標準許容差（管理目標値）を定め、記載されている。また、その計測・測定方法が定められている。		
<input type="checkbox"/> 各種試験（計測、測定含む）種別及び時期が記載されている。		
<input type="checkbox"/> 養生期間（気候、風土等の影響）の検討について記載されている。		
8 施工管理計画	良	下記項目が8割以上記載されている。
	普通	下記項目が6割以上8割未満記載されている。
	不良	上記以外。
(評価対象項目)		
* 工程管理 <input type="checkbox"/> 月毎の進捗確認と履行報告を行うよう記載されている。		
* 出来形管理 <input type="checkbox"/> 具体的に記載されている。		
* 品質管理 <input type="checkbox"/> 具体的に記載されている。		
* 写真管理 <input type="checkbox"/> 具体的に記載されている。		
* 段階確認 <input type="checkbox"/> 一工程の施工の確認及び報告について具体的に記載されている。		
9 緊急時の体制及び 対応	普通	下記項目が記載されている。
	不良	上記以外。
(評価対象項目)		
<input type="checkbox"/> 昼夜及び休日等の緊急連絡体制及び対応責任者が記載されている。 ・病院、警察、労働基準監督署 ・発注者 ・地元 ・施設管理者 など		
<input type="checkbox"/> 緊急用資材が必要な場合は、その確保について記載されている。		
10 交通管理	普通	下記項目が記載されている。
	不良	上記以外。
(評価対象項目)		
<input type="checkbox"/> 交通規制の内容及び時期 <input type="checkbox"/> 交通整理員の配置及び時期 <input type="checkbox"/> 機材の搬入出計画 <input type="checkbox"/> 保安施設の設置計画 ・お願い看板 ・規制看板 ・案内標識 など		
<input type="checkbox"/> 路面清掃の方法及び作業予定時期。		

施工計画書	11 環境対策	普通	下記項目が記載されている。	
		不良	上記以外。	
		(評価対象項目)		
		<input type="checkbox"/> 契約図書に指定された環境対策が記載されている。 ・水質汚濁防止 ・振動防止 ・騒音防止 など		
	12 現場作業環境の整備	普通	下記項目が記載されている。	
		不良	上記以外。	
		(評価対象項目)		
		*現場作業環境の改善及び美化について、次の項目が記載されている。 <input type="checkbox"/> 請負者事務所、従業員休憩所、便所等の設置時期及び場所。 <input type="checkbox"/> 現場及び周辺環境の整理整頓。 <input type="checkbox"/> 駐車場用地の確保。		
	13 再生資源の利用促進	普通	下記項目が記載されている。	
		不良	上記以外。	
		(評価対象項目)		
	<input type="checkbox"/> 残土の処理方法が記載されている。 <input type="checkbox"/> 廃棄物の処理及び搬出方法が記載されている。 <input type="checkbox"/> 再生資源の利用計画及び利用促進計画が記載されている。			
	14 その他	普通	下記項目が記載されている。	
		不良	上記以外。	
	(評価対象項目)			
	<input type="checkbox"/> 他工事との関連内容と時期が記載されている。 <input type="checkbox"/> 中間、完成検査の時期が記載されている。 <input type="checkbox"/> 施工図、製作図及び納入仕様書等の提出時期が記載されている。 <input type="checkbox"/> 社内検査要領について記載されている。 <input type="checkbox"/> 機材検査要領について記載されている。			
施工体制	1 有資格者	普通	有資格者が記載されている。	
	不良	上記以外。		
	2 施工体系図、施工体制台帳	普通	下記項目のうちの該当項目が記載されている。	
		不良	上記以外。	
		(評価対象項目)		
		<input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度に加入し、その掛金収納書の写しを提出している。 または、他の制度による共済制度へ加入している旨の報告がなされている。		
		*下請負契約がある場合 <input type="checkbox"/> 元請負人が下請工事の施工に実質的に関与した。（一括下請が認められなかった。） ・自ら総合的に企画、調整及び各種管理の指導、下請負に対する技術指導及び監督など		
		*下請負金額が5百万円以上の下請契約がある場合 <input type="checkbox"/> 建設工事下請報告書が提出された。		
		*下請金額が建築・管・電気3千万円、建築一式4・5千万円以上の下請契約がある場合 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳に必要な事項が記載されている。		
		・請負人の建設業許可種類 ・工事名称、内容及び工期 ・発注者との契約年月日、発注者及び請負者の名称及び住所 ・監督員氏名 ・現場代理人氏名 ・管理技術者氏名及び資格 ・主任技術者等 ・下請負人との契約年月日、下請負人の名称及び住所 ・下請負人の建設業許可 など		
		<input type="checkbox"/> 下請負人を含む工種別の施工体制が整理されている。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲げられている。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳と現場の作業分担が一致している。		

官 公 署 手 續 等	1 官公署への手続き・届出	普通	下記事項が記載されている。
		不良	上記以外。  (評価対象項目) 工事の着手、施工、完成に当たり関係官公署その他の関係機関への必要な届出、手続き等の提出時期が記載されている。
改善 指 導 事 項	1 改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。  <input type="checkbox"/> 施工計画書が設計図書に適合しない内容であった。 <input type="checkbox"/> 特別な事情がないにも関わらず、工事開始日後30日以内に着手しなかった。 <input type="checkbox"/> 契約の締結日から7日以内に計画工程表が提出されなかった。
	2 改善指示に対する対応	有	改善指示に従わなかった。
		無	上記以外。

## 2) 現場代理人

チェック項目		判断基準	
執 務 の 執 行	1 現場の常駐	普通	常駐している。
		不良	上記以外。
運 営 取 締 り	2 工事内容の理解	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> 工事全体の把握ができている。 <input type="checkbox"/> 人員、機械配置がほぼ施工計画書に記載されたとおりとなっている。 <input type="checkbox"/> 下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等を良く指導している。 <input type="checkbox"/> 作業主任者を選任し配置している。 <input type="checkbox"/> 専門技術者を選任し配置している。
改 善 指 導 事 項	3 監督員との連絡、協議及び協調	良	下記項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> 監督員との連絡調整を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> 立会（段階）確認の手続きが事前に行われている。 <input type="checkbox"/> 工事カルテの登録が、監督員の確認を受けて契約後10日以内に行われている。 <input type="checkbox"/> 設計図書に疑義が生じたり、設計図書によることが困難又は不都合な場合、協議がなされている。
	4 工事に関する提案状況	良	下記項目が実施されている。
		普通	上記以外。  <input type="checkbox"/> 工事に先立ち工法等の創意工夫または提案をもって工事が進められている。 内容 _____
	1 改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。  <input type="checkbox"/> 常駐していなかった。 <input type="checkbox"/> 現場の取り締まりが不適切であった。
	2 改善指示に対する対応	有	改善指示に従わなかった。
		無	上記以外。

## 3) 主任（監理）技術者

チェック項目		判断基準	
技術力・判断力	1主任（監理）技術者の専任	普通	下記項目のうち該当項目が実施されている。
		不良	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> 専任である。 (請負金額が2千5百万円以上、建築一式5千万円以上対象) <input type="checkbox"/> 配置予定技術者である。 (発注形態が公募型、簡易公募型指名競争入札に係る物件が対象)
	2工事内容の把握・理解	良	下記項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> 工事全体の把握ができている。 <input type="checkbox"/> 工程の把握ができている。 <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、現場に反映して工事を行っている。
	3主任（監理）技術者の技術力	良	下記項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> 施工計画について、監督員などの質問等に的確に回答している。 <input type="checkbox"/> 施工管理について、技術上の指導監督を行い、監督員などの質問等に的確に回答している。 <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分で現場との相違があった場合は、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 作業環境、気象、地質条件等の困難克服に努めている。
	4監督員との連絡、協議及び協調	良	下記項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> 監督員との連絡調整を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> 立会（段階）確認の手続きが事前に行われている。 <input type="checkbox"/> 工事カルテの登録が、監督員の確認を受けて契約後10日以内に行われている。 <input type="checkbox"/> 設計図書に疑義が生じたり、設計図書によることが困難又は不都合な場合、協議がなされている。
改善指導事項	1改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。  <input type="checkbox"/> 専任していない。 <input type="checkbox"/> 配置予定技術者以外であった。
	2改善指示に対する対応	有	改善指示に従わなかった。
		無	上記以外。

## 2 施工状況

## 1) 施工状況一般

チェック項目		判断基準	
施工状況	1 施工計画書に基づく施工方法の実施	普通	施工計画書と現場施工方法が一致している。
		不良	上記以外。
	2 着工前測量及び照査	普通	下記項目のうち該当項目が実施されている。
		不良	上記以外。
	(評価対象項目)		
	<input type="checkbox"/> 配置計画について、現地と設計図書との整合性について確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 工事箇所並びにその周辺にある地上及び地下構造物、既設配管等の事前調査が行われ記載されている。		
	3 段階確認の記録	良	下記項目が工種別に8割以上実施されている。
		普通	下記項目が工種別に6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
	(評価対象項目)		
	<input type="checkbox"/> 一工程の施工完了したとき又は、工程の途中において監督職員の指示を受けた場合にはその施工が設計図書に適合していることを確認し、適時監督員へ文書（写真を添付）で報告している。		
	4 週報及び協議資料等の整理	良	下記項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
(評価対象項目)			
<input type="checkbox"/> 疑義に対する協議書が書面にて提出されている。 <input type="checkbox"/> 休日作業届が整理されている。 <input type="checkbox"/> 検査、試験等が記録され整理されている。 <input type="checkbox"/> 週報が記録され整理されている。 <input type="checkbox"/> 指示書、協議書等が整理されている。 <input type="checkbox"/> 指示書、協議書等の対応が適切に行われている。			
6 搬入資材の保管状況及び養生状況	5 使用材料報告書	普通	下記項目が実施されている。
		不良	上記以外。
	(評価対象項目)		
	<input type="checkbox"/> 主要資材について、使用材料報告書が提出されている。 (品質、性能等が確認できる資料が添付されている。)		
	6 搬入資材の保管状況及び養生状況	良	下記項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
(評価対象項目)			
<input type="checkbox"/> 機材の調達計画が適切である。 <input type="checkbox"/> 搬入材料の保管状況等が適切であり、写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工後の養生が適切であり、写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 機材の検査が適切に行われている。			
7 再生資源の利用促進及び産業廃棄物処理状況	7 再生資源の利用促進及び産業廃棄物処理状況	普通	下記項目が実施されている。
		不良	上記以外。
	(評価対象項目)		
	<input type="checkbox"/> 建設廃棄物が適切に処理されている。 ・委託契約書（収集・運搬、処理・処分）が作成されている。 ・マニュフェストにより最終処分終了（E票）が確認できる。 ・再生資源利用促進計画書 • 1,000m <sup>3</sup> 以上の建設発生土を搬出する工事 • 200t以上のコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材を搬出する工事 • 再生資源利用計画書 • 1,000m <sup>3</sup> 以上の土砂を搬入する工事 • 500t以上の碎石を使用する工事 • 200t以上の加熱アスファルト混合物を使用する工事		

施工状況	8 施工図・機器製作図の作成	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。	
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。	
(評価対象項目)				
<input type="checkbox"/> 施工図、機器製作図等が適切な時期に提出されている。 <input type="checkbox"/> 施工図、機器製作図等が設計図書及び現地との整合性が図られている。 <input type="checkbox"/> 変更項目が記載され適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整が良く図られている。				
9 施工に関する創意工夫		良	施工に関する創意工夫、イメージアップに務めている。	
		普通	上記以外。	
(参考例)				
<input type="checkbox"/> リサイクル製品など環境製品の使用に努めている。 <input type="checkbox"/> 部材や機材等を含む施工方法に工夫が認められる。 <input type="checkbox"/> 安全（仮設工事等）に工夫が認められる。 <input type="checkbox"/> 県内産資材の使用に務めている。  <input type="checkbox"/> 機能、保守性等を考慮した施工がなされている。  <input type="checkbox"/> その他				
内容 _____				
写真管理	1 施工計画書に基づく写真管理の実施	普通	施工計画書のとおり実施されている。	
		不良	上記以外。	
	2 工事記録写真の整理	良	下記項目が8割以上実施されている。	
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施されている。	
		不良	上記以外。	
(評価対象項目)				
<input type="checkbox"/> 工事記録写真の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 撮影目的、方法が的確である。 <input type="checkbox"/> 黒板に必要項目が記載されている。 <input type="checkbox"/> 写真だけでわかりにくいものは、説明図、説明書きが記載されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理関係の写真が撮影されている。 ・事故対策施設（防護柵、仮囲い等） ・表示板 ・交通整理状況				
出来形管理	3 不可視部分の撮影状況	良	下記項目が8割以上実施されている。	
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施されている。	
		不良	上記以外。	
(評価対象項目)				
<input type="checkbox"/> 工事記録写真の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 撮影目的、撮影方法及び基準線等が的確である。 <input type="checkbox"/> 黒板に必要項目が記載されている。 <input type="checkbox"/> 写真だけでわかりにくいものは、説明図、説明書きが記載されている。				
出来形管理	1 施工計画書に基づく出来形管理の実施	普通	施工計画書のとおり実施されている。	
		不良	上記以外。	
	2 出来形図又は表、各種完成図の整理状況	良	下記項目が8割以上実施されている。	
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施されている。	
		不良	上記以外。	
(評価対象項目)				
<input type="checkbox"/> 設計図書で指定された各種完成図が作成されている。 <input type="checkbox"/> 出来形図又は表が作成されている。 <input type="checkbox"/> 保全に関する資料が作成されている。				

品質管理	1 施工計画書に基づく品質管理の実施	普通 不良	施工計画書のとおり実施されている。 上記以外。
	2 品質管理図又は表試験成績書の管理状況	良	下記項目のうちの該当項目が 8割以上実施されている。
		普通 不良	下記項目のうちの該当項目が 6割以上 8割未満実施されている。 上記以外。
	(評価対象項目)		<input type="checkbox"/> 必要な品質管理図又は表が作成されている。 <input type="checkbox"/> 試験成績書が整理されている。 <input type="checkbox"/> 品質確保のため独自の取組が実施されている。 <input type="checkbox"/> 工法等の精度等の目標（管理基準値）との比較が行われている。
改善指導事項	1、2、3 改善指導の有無	有 無	下記項目について改善指導を行った。 上記以外。
		(評価対象項目)	<input type="checkbox"/> 設計図書に適合しないため、改善請求した。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真等に不備があり破壊検査又は監督員から文書により改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 検査体制で計測器又は人員等に不備があり検査に支障が生じた。
	4 改善指示に対する対応	有 無	改善指示に従わなかった。 上記以外。

## 2) 工程管理

チェック項目		判断基準	
工程管理	1 計画工程に対する実施状況	良	下記項目のうちの該当項目が 8割以上実施されている。
		普通	下記項目のうちの該当項目が 6割以上 8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
	(評価対象項目)		<input type="checkbox"/> フォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている。 <input type="checkbox"/> 各種制約があるにも関わらず工期内に工事を完成した。 <input type="checkbox"/> 現場条件等を的確に把握し、適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 地元調整を積極的に行い円滑な工事の進捗を図っている。 <input type="checkbox"/> 休日（代休）の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 工程管理を日常的に把握している。 <input type="checkbox"/> 夜間、休日等の作業が少ない。
改善指導事項	1、2 改善指導の有無	有 無	下記項目に対して改善指導を行った。 上記以外。
		(評価対象項目)	<input type="checkbox"/> 請負者の責による着工遅延や、工期延長を行わざる得なかった。 <input type="checkbox"/> 自主的な工程管理が行われず監督員から文書により改善指示。
事項	3 改善指示に対する対応	有 無	上記改善指示に従わなかった。 上記以外。

## 3) 安全管理

チェック項目		判断基準	
安全管理体制	1 安全訓練等の実施状況	良	下記項目のうちの該当項目が 8割以上実施されている。
		普通	下記項目のうちの該当項目が 6割以上 8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
	(評価対象項目)		<input type="checkbox"/> 新規入場者教育が実施され教育内容が作業内容及び現場特性と適合する。 <input type="checkbox"/> K Y K、T B M等が実施され記録されている。 <input type="checkbox"/> 安全訓練の時間が月半日以上実施され訓練内容が作業内容と適合する。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 災害防止協議会（安全衛生協議会）等を設置し、活動が記録されている。

安全 管理 体制	2 安全日誌	普通	下記項目のうち該当項目が実施されている。
		不良	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> 安全巡視により適切な項目の点検が実施され記録されている。 <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切等について、設置時及び設置後の点検及び管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 足場や支保工の組立完了時や使用中の点検及び管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 各点検により発見された事項に速やかに対応している。
	3 現場環境の整備 状況	普通	下記項目のうち該当項目が実施されている。
		不良	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> 請負者事務所、従業員休憩所、便所が設置されている。 <input type="checkbox"/> 現場内が整理整頓されている。 <input type="checkbox"/> 使用機械等の点検整備が行われている。
	4 工事表示板およ び安全施設等の 設置状況	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> 工事表示板、警戒標識、規制標識が適切に設置されている。 <input type="checkbox"/> 現場状況に相応した仮囲等が設置され安全が確保されている。 <input type="checkbox"/> 必要に応じ、保安灯等が設置されている。 <input type="checkbox"/> 天気予報などにより予想される異常気象への対応が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 建設業許可証が掲示されている。 <input type="checkbox"/> 建退共制度適用事業主工事現場標識が掲示されている。
	5 見張り、誘導員 の設置	普通	下記項目が実施されている。
		不良	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> 重機作業に際して、誘導員配置等により重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 交通整理員等保安要員の確保がなされ運搬車両等の誘導が適切になされている。
	6 社内パトロール 実施状況	良	下記項目が実施されている。
		普通	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> 社内パトロールが実施され記録されている。 <input type="checkbox"/> 社内パトロールなどの指摘に対する対応が速やかになされている。
改善 指導 事項	1、2 改善指導の有 無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。  <input type="checkbox"/> 軽微な公衆損害事故、工事関係者事故を生じたため文書による警告又は注意を喚起した。 <input type="checkbox"/> 臨機の措置が不適切又は監督員の指示に従わないと災害時に損害が生じた。
	3 重大な工事関係 者事故、公衆損 害事故	有	重大な工事関係者事故、又は公衆損害事故があった。
		無	上記以外。

## 4) 対外関係

対 外 調 整 ・ 周 辺 環 境 対 策	1 地元調整及び工事用地の確保	良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
		(評価対象項目)	
2 関連工事との調整、円滑な施工		<input type="checkbox"/> 工事用車両の駐車場等を確保している。	
		<input type="checkbox"/> 積極的な地元対策（調整）を実施している。	
		<input type="checkbox"/> 地元からの苦情が少ない。	
		<input type="checkbox"/> 苦情に対して的確に対応している。	
3 周辺環境対策の実施		<input type="checkbox"/> 現場及び周辺環境の後片付け及び清掃を行っている。	
		良	下記項目のうちの該当項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目のうちの該当項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。
		(評価対象項目)	
改善指導事項	1、2 改善指導の有無	<input type="checkbox"/> 設計図書に示す環境対策が実施されている。	
		<input type="checkbox"/> 工事全体で使用機械等に低騒音、排出ガス対策機械を使用している。	
		<input type="checkbox"/> 現場から発生する廃棄物の分別及び減量化が行われている。	
		<input type="checkbox"/> アイドリングストップが励行されている。	
		<input type="checkbox"/> 現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる。	
		<input type="checkbox"/> 現場周辺の美化化に努めている。	
		<input type="checkbox"/> その他	
		内容 _____	
		有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。
		<input type="checkbox"/> 周辺環境対策への努力（配慮）が極めて悪く、第三者からの苦情が多発。	
		<input type="checkbox"/> 関連工事との調整に非協力的であり、監督員から指示。	
	3 改善指示に対する対応	有	改善指示に従わなかった。
		無	上記以外。

(様式達2-3)

## 建築・設備工事検査チェックリスト(検査員)

(工事名: )

## 2. 施工状況

## 1) 施工状況一般

検査項目	チェックリスト	良	普通	不良
施工状況	1 段階確認の記録(記録書類・写真等、整理状況)			
	2 週報及び協議資料等の整理(指示書、協議書、社内検査、休日作業届等)			
	3 使用材料報告書(品質性能等が確認できる資料)			
	4 個人資材の保管状況及び養生状況(保管・養生状況、状況写真等)			
	5 再生資源の利用の促進等と建設副産物の適正処理状況(再生資源の利用促進計画等、委託契約書、マニュアル)			
	6 施工図・機器製作図の作成(提出時期、設計図書との整合性、関連工事との調整)			
	7 施工に関する創意工夫(環境製品、施工方法の工夫、イメージアップ)			
施工管理状況	1 出来形管理の実施(施工計画書に基づく管理項目)			
	2 品質管理の実施(施工計画書に基づく管理項目)			
	3 写真管理の実施(施工計画書に基づく管理項目)			
	4 工事記録写真の整理(工種、項目、施工順序、施工状況別にまとめ説明図等添付)			
	5 不可視部分の撮影状況(黒板、施工状況及び寸法)			
改善指導状況	1 設計図書に適合しないため、改造請求	d	(有・無)	
	2 工事記録写真等に不備があり破壊検査又は監督員から文書により改善指示	d	(有・無)	
	3 検査体制で計測器又は人員等に不備があり検査に支障	d	(有・無)	
	4 上記1、2の請求又は指示に従わなかった	e	(有・無)	
備考	計(良が6以上:a、良が4:b、不良が2以上:d、その他:c、改善指導事項に該当:d、e)			

## 3. 出来形、品質

## 1) 出来形

検査項目	チェックリスト	良(a)	良(b)	普通	不良						
出来形	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来形管理図又は表が適切にまとめられている</li> <li>・不可視部分の出来形を写真で確認</li> <li>・管理基準を設定し、適切に管理</li> <li>・写真管理基準等を設定し創意工夫を持って適切に管理</li> <li>・出来形の形状・寸法・性能及び機能が設計図書を概ね満足</li> <li>・設計数量(設計図面上)と実施数量(所要数量)との比較</li> </ul>										
改善指導指導	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">1 手直し指示又は修補指示</td> <td style="width: 10%;">d</td> <td style="width: 60%;">(有・無)</td> </tr> <tr> <td>2 大々的な修補指示</td> <td>e</td> <td>(有・無)</td> </tr> </table>	1 手直し指示又は修補指示	d	(有・無)	2 大々的な修補指示	e	(有・無)				
1 手直し指示又は修補指示	d	(有・無)									
2 大々的な修補指示	e	(有・無)									

2) 品質(建築)

検査項目	チェックリスト	良(a)	良(b)	普通	不良
品質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。</li> <li>・施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</li> <li>・材料の品質計画が適切である。</li> <li>・請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</li> <li>・施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</li> <li>・不可視部分の写真記録が適切である。</li> </ul>				
改善指導指導	1 手直し指示又は修補指示 2 大々的な修補指示	d e	(有・無) (有・無)		

2) 品質(電気・機械)

検査項目	チェックリスト	良(a)	良(b)	普通	不良
品質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機材の品質及び形状が、設計図書に適合する証明書が整備されている。</li> <li>・製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</li> <li>・品質計画による品質管理記録が整備されている。</li> <li>・施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</li> <li>・施工完了時の試験及び記録が適切である。</li> <li>・機能の適切性が確認できる。試運転等の記録が整備されている。</li> <li>・不可視部分の写真記録が適切である。</li> </ul>				
改善指導指導	1 手直し指示又は修補指示 2 大々的な修補指示	d e	(有・無) (有・無)		

2) 品質(建築一式)

検査項目	チェックリスト	良(a)	良(b)	普通	不良
品質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。</li> <li>・施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</li> <li>・材料の品質計画が適切である。</li> <li>・機材の品質及び形状が、設計図書に適合する証明書が整備されている。</li> <li>・製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</li> <li>・品質計画による品質管理記録が整備されている。</li> <li>・施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</li> <li>・施工完了時の試験及び記録が適切である。</li> <li>・機能の適切性が確認できる。試運転等の記録が整備されている。</li> <li>・不可視部分の写真記録が適切である。</li> </ul>				
改善指導指導	1 手直し指示又は修補指示 2 大々的な修補指示	d e	(有・無) (有・無)		

#### 4. 出来栄え

##### 1) 出来栄え（建築）

検査項目	チェックリスト	良(a)	良(b)	普通	不良
出来栄え	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。</li> <li>・関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上がりである。</li> <li>・使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。</li> <li>・仕上がり状態が良好で色調が均一で色むら等がない。</li> <li>・外構を含め全体的な美観が良好である。</li> </ul>				
改善指導事項	1 手直し指示又は修補指示 2 大々的な修補指示	d (有・無)	e (有・無)		

##### 1) 出来栄え（電気・機械）

検査項目	チェックリスト	良(a)	良(b)	普通	不良
出来栄え	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きめ細かな施工がなされている。</li> <li>・関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上がりである。</li> <li>・使用者に対する安全及び環境への配慮が適切である。</li> <li>・建築設備として品質、性能が確保されている。</li> <li>・運転及び保守点検に対する配慮が適切である。</li> </ul>				
改善指導指導致	1 手直し指示又は修補指示 2 大々的な修補指示	d (有・無)	e (有・無)		

##### 1) 出来栄え（建築一式）

検査項目	チェックリスト	良(a)	良(b)	普通	不良
出来栄え	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。</li> <li>・関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上がりである。</li> <li>・使い勝手や使用者の安全に対する配慮及び環境への配慮が適切である。</li> <li>・仕上がり状態が良好で色調が均一で色むら等がない。</li> <li>・外構を含め全体的な美観が良好である。</li> <li>・建築設備として品質、性能が確保されている。</li> <li>・運転及び保守点検に対する配慮が適切である。</li> </ul>				
改善指導事項	1 手直し指示又は修補指示 2 大々的な修補指示	d (有・無)	e (有・無)		

## 建築・設備工事検査チェックリスト判断基準（検査員）

## 2 施工状況

## 1) 施工状況一般

評価対象項目のうち、評価可能な項目は  
60%以上実施されているものを対象とする。  
ただし、出来栄えは除く。

チェック項目		判断基準
施工状況	1 段階確認の記録	<p>良 下記項目が工種別に8割以上実施されている。</p> <p>普通 下記項目が工種別に6割以上8割未満実施されている。</p> <p>不良 上記以外。</p> <p>(評価対象項目)  <input type="checkbox"/>一工程の施工完了したとき又は、工程の途中において監督職員の指示を受けた場合にはその施工が設計図書に適合していることを確認し、適時監督員へ文書（写真を添付）で報告している。</p>
	2 週報及び協議資料等の整理	<p>良 下記項目が8割以上実施されている。</p> <p>普通 下記項目が6割以上8割未満実施されている。</p> <p>不良 上記以外。</p> <p>(評価対象項目)  <input type="checkbox"/>疑義に対する協議書が書面にて提出されている。  <input type="checkbox"/>休日作業届が整理されている。  <input type="checkbox"/>検査、試験等が記録され整理されている。  <input type="checkbox"/>週報が記録され整理されている。  <input type="checkbox"/>指示書、協議書等が整理されている。  <input type="checkbox"/>指示書、協議書等の対応が適切に行われている。</p>
	3 使用材料報告書	<p>普通 下記項目が実施されている。</p> <p>不良 上記以外。</p> <p>(評価対象項目)  <input type="checkbox"/>主要資材について、使用材料報告書が提出されている。          (品質、性能等が確認できる資料が添付されている。)</p>
	4 搬入資材の保管状況及び養生状況	<p>良 下記項目が8割以上実施されている。</p> <p>普通 下記項目が6割以上8割未満実施されている。</p> <p>不良 上記以外。</p> <p>(評価対象項目)  <input type="checkbox"/>工事材料の調達計画が適切である。  <input type="checkbox"/>搬入材料の保管状況等が適切であり、写真で確認できる。  <input type="checkbox"/>施工後の養生が適切であり、写真で確認できる。  <input type="checkbox"/>機材の検査が適切に行われている。</p>
	5 再生資源の利用促進及び産業廃棄物処理状況	<p>普通 下記項目が実施されている。</p> <p>不良 上記以外。</p> <p>(評価対象項目)  <input type="checkbox"/>建設廃棄物が適切に処理されている。          ・委託契約書（収集・運搬、処理・処分）が作成されている。          ・マニュフェストにより最終処分終了（E票）が確認できる。          ・再生資源利用促進計画書          ・1,000m<sup>3</sup>以上の建設発生土を搬出する工事          ・200t以上のコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材を搬出する工事          ・再生資源利用計画書          ・1,000m<sup>3</sup>以上の土砂を搬入する工事          ・500t以上の碎石を使用する工事          ・200t以上の加熱アスファルト混合物を使用する工事</p>
	6 施工図・機器製作図の作成	<p>良 下記項目のうち該当項目が8割以上実施されている。</p> <p>普通 下記項目のうち該当項目が6割以上8割未満実施されている。</p> <p>不良 上記以外。</p> <p>(評価対象項目)  <input type="checkbox"/>施工図、機器製作図等が適切な時期に提出されている。  <input type="checkbox"/>施工図、機器製作図等が設計図書及び現地との整合性が図られている。  <input type="checkbox"/>変更項目が記載され適切に処理されている。  <input type="checkbox"/>関連工事との調整が良く図られている。</p>

施工状況	7 施工に関する創意工夫	良	施工に関する創意工夫、イメージアップに務めている。
		普通	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> リサイクル製品などの環境製品使用に努めている。 <input type="checkbox"/> 部材や機材等を含む施工方法に工夫が認められる。 <input type="checkbox"/> 安全（仮設工事）に工夫が認められる。 <input type="checkbox"/> 県内産資材の使用に務めた。  <input type="checkbox"/> 機能、保守性等を考慮した施工がなされている。  <input type="checkbox"/> その他 内容_____
施工管理状況	1 出来形管理の実施	普通	施工計画書のとおり実施されている。
		不良	上記以外。
	2 品質管理の実施	普通	施工計画書のとおり実施されている。
		不良	上記以外。
	3 写真管理の実施	普通	施工計画書のとおり実施されている。
		不良	上記以外。
	4 工事記録写真の整理	良	下記項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施されている。
		不良	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> 工事記録写真の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 撮影目的、方法が的確である。 <input type="checkbox"/> 黒板に必要項目が記載されている。 <input type="checkbox"/> 写真だけでわかりにくいものは、説明図、説明書きが記載されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理関係の写真が撮影されている。 ・事故対策施設（防護柵、仮囲い等） ・標示板 ・交通整理状況
		良	下記項目が8割以上実施されている。
		普通	下記項目が6割以上8割未満実施されている。
	5 不可視部分の撮影状況	不良	上記以外。  (評価対象項目) <input type="checkbox"/> 工事記録写真の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 撮影目的、撮影方法及び基準線等が的確である。 <input type="checkbox"/> 黒板に必要項目が記載されいる。 <input type="checkbox"/> 写真だけでわかりにくいものは、説明図、説明書きが記載されている。
改善指導事項	1、2、3 改善指導の有無	有	下記項目について改善指導を行った。
		無	上記以外。  <input type="checkbox"/> 設計図書に適合しないため、改善請求。 <input type="checkbox"/> 工事記録写真等に不備があり、破壊検査又は監督員から文書により改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 検査体制で計測器又は人員等に不備があり検査に支障が生じた。
		4 改善指示に対する対応	有 無

## 3. 出来形及び品質

## 1) 出来形 (建 築)

チェック項目		判断基準	
出来形	良(a)	下記項目のうち該当項目が9割以上実施されている。	
	良(b)	下記項目のうち該当項目が8割以上9割未満実施されている。	
	普通	下記項目のうち該当項目が6割以上8割未満実施されている。	
	不良	上記以外。	
(評価対象項目)		<input type="checkbox"/> 出来形管理図又は表が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計図書を概ね満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計図書を概ね満足している。 <input type="checkbox"/> 設計数量(設計図面上)と実施数量(所要数量)との比較	
改善指導事項	1 改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指示を行った。
		無	上記以外。
		<input type="checkbox"/> 手直し指示又は修補指示を行った。	
改善指導事項	2 改善指示に対する対応	有	大々的な修補指示を行った。
		無	上記以外。

## 1) 出来形 (電 気)

チェック項目		判断基準	
出来形	良(a)	下記項目のうち該当項目が9割以上実施されている。	
	良(b)	下記項目のうち該当項目が8割以上9割未満実施されている。	
	普通	下記項目のうち該当項目が6割以上8割未満実施されている。	
	不良	上記以外。	
(評価対象項目)		<input type="checkbox"/> 出来形管理図又は表が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計図書を概ね満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計図書を概ね満足している。 <input type="checkbox"/> 設計数量(設計図面上)と実施数量(所要数量)との比較	
改善指導事項	改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指示を行った。
		無	上記以外。
		<input type="checkbox"/> 手直し指示又は修補指示を行った。	
改善指導事項	改善指示に対する対応	有	大々的な修補指示を行った。
		無	上記以外。

## 1) 出来形（機 械）

チェック項目		判断基準	
出来形	良(a)	下記項目のうち該当項目が9割以上実施されている。	
	良(b)	下記項目のうち該当項目が8割以上9割未満実施されている。	
	普通	下記項目のうち該当項目が6割以上8割未満実施されている。	
	不良	上記以外。	
	(評価対象項目)		
	<input type="checkbox"/> 出来形管理図又は表が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真での確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計図書を概ね満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計図書を概ね満足している。 <input type="checkbox"/> 設計数量（設計図面上）と実施数量（所要数量）との比較		
改善指導事項	改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指示を行った。
		無	上記以外。
	<input type="checkbox"/> 手直し指示又は修補指示を行った。		
	改善指示に対する対応	有	大々的な修補指示を行った。
		無	上記以外。

## 1) 品質管理（建 築）

チェック項目		判断基準	
品質管理	良(a)	下記項目のうち該当項目が9割以上実施されている。	
	良(b)	下記項目のうち該当項目が8割以上9割未満実施されている。	
	普通	下記項目のうち該当項目が6割以上8割未満実施されている。	
	不良	上記以外。	
	(評価対象項目)		
	<input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。		
	<input type="checkbox"/> （仕上工事） <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。		
改善指導事項	改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。
	<input type="checkbox"/> 手直し指示又は修補指示を行った。		
	改善指示に対する対応	有	大々的な修補指示を行った。
		無	上記以外。

## 2) 品質管理（電 気）

チェック項目		判断基準	
品 質 管 理	良(a)	下記項目のうち該当項目が9割以上実施されている。	
	良(b)	下記項目のうち該当項目が8割以上9割未満実施されている。	
	普通	下記項目のうち該当項目が6割以上8割未満実施されている。	
	不良	上記以外。	
(評価対象項目)			
(機材)		<input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。	
(施工)		<input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる。試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。	
改 善 指 導 事 項	改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。
			<input type="checkbox"/> 手直し指示又は修補指示を行った。
改 善 指 導 事 項	改善指示に対する対応	有	大々的な修補指示を行った。
		無	上記以外。

## 2) 品質管理（機 械）

チェック項目		判断基準	
品 質 管 理	良 (a)	下記項目のうち該当項目が9割以上実施されている。	
	良 (b)	下記項目のうち該当項目が8割以上9割未満実施されている。	
	普通	下記項目のうち該当項目が6割以上8割未満実施されている。	
	不良	上記以外。	
(評価対象項目)			
(機材)		<input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。	
(施工)		<input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる。試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。	
改 善 指 導 事 項	改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。
			<input type="checkbox"/> 手直し指示又は修補指示を行った。
改 善 指 導 事 項	改善指示に対する対応	有	大々的な修補指示を行った。
		無	上記以外。

## 4. 出来栄え

## 1) 出来栄え（建築）

チェック項目		判断基準	
出来栄え	良(a)	下記項目の該当項目が4項目以上実施されている。	
	良(b)	下記項目の該当項目が3項目以上4項目未満実施されている。	
	普通	下記項目の該当項目が2項目以上3項目未満実施されている。	
	不良	下記項目の該当項目が1項目以下実施されている。	
		(評価対象項目)	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で色調が均一で色むら等がない。 <input type="checkbox"/> 外構を含め全体的な美観が良好である。
改善指導事項	改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。
		<input type="checkbox"/> 手直し指示又は修補指示	
改善指示に対する対応	有	大々的な修補指示を行った。	
	無	上記以外。	

## 1) 出来栄え（電気）

チェック項目		判断基準	
出来栄え	良(a)	下記項目の該当項目が4項目以上実施されている。	
	良(b)	下記項目の該当項目が3項目以上4項目未満実施されている。	
	普通	下記項目の該当項目が2項目以上3項目未満実施されている。	
	不良	下記項目の該当項目が1項目以下実施されている。	
		(評価対象項目)	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 使用者に対する安全及び環境への配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 建築電気設備として品質、性能が確保されている。 <input type="checkbox"/> 運転及び保守点検に対する配慮が適切である。
改善指導事項	改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。
		<input type="checkbox"/> 手直し指示又は修補指示	
改善指示に対する対応	有	大々的な修補指示を行った。	
	無	上記以外。	

## 1) 出来栄え (機 械)

チェック項目		判 斷 基 準	
出来 栄え	良(a)	下記項目の該当項目が 4 項目以上実施されている。	
	良(b)	下記項目の該当項目が 3 項目以上 4 項目未満実施されている。	
	普通	下記項目の該当項目が 2 項目以上 3 項目未満実施されている。	
	不良	下記項目の該当項目が 1 項目以下実施されている。	
(評価対象項目)		<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 使用者に対する安全及び環境への配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 建築機械設備として品質、性能が確保されている。 <input type="checkbox"/> 運転及び保守点検に対する配慮が適切である。	
改善指導事項	改善指導の有無	有	下記項目に対して改善指導を行った。
		無	上記以外。
	<input type="checkbox"/> 手直し指示又は修補指示		
	改善指示に対する対応	有	大々的な修補指示を行った。
		無	上記以外。

## 総合工事業者・専門工事業者間における 工事見積条件の明確化について

### －「施工条件・範囲リスト」（標準モデル）の作成－

平成19年3月13日

建設生産システム合理化推進協議会

建設産業の生産活動における設計者、総合工事業者、専門工事業者、資機材業者等の分業関係のうち、総合工事業者、専門工事業者間の契約関係については、本協議会において、これまで「契約締結に至るまでの適正な手順等に関する指針」（平成5年3月）、「条件変更時の適正な手順に関する指針（見積条件と実際の施工条件が異なっていた場合の適正な対応）」（平成6年3月）についての申合せを行い、その適正化に取り組んできたところである。

しかしながら、国土交通省が毎年実施している「下請代金支払状況等実態調査」及び「専門工事業下請取引実態調査」によれば、なお一部に下請契約において、十分な見積協議に基づく書面による契約が行われておらず、施工条件が不明確なままに着工されているケースが見られる。また、元請による、いわゆる一方的な「指値」による発注など、下請に対するしわ寄せを生んでいると指摘されている面もある。

本協議会では、こうした実態を踏まえ、適正な競争条件の整備と励行に向け、契約締結の適正化を促進するための踏み込んだ協議を重ねてきたところである。その結果、工事見積条件の明確化を図ることが重要であり、特に見積時点における価格を決定する事項について書面により明確にするため、標準モデルとして、平成13年度に見積協議の際に活用する「施工条件・範囲リスト」（9工種）を作成し、その後、2工種（圧接工事、鉄骨工事）を追加したところである。

本協議会は、さらに、今般、機械土工事、建築根切り工事、硝子工事及び塗装工事を追加し、その普及・促進を申し合わせるものである。また、引き続き他工種についてもその作成に努めていくものとする。

なお、本協議会構成団体は、傘下会員企業に対し、パンフレットの作成・配布や研修の実施等により、この申合せの主旨の周知徹底を図り、契約の適正化に努めるものとする。

# 「施工条件・範囲リスト」 (標準モデル)の作成について

## 1. 内容・構成

総合工事業者・専門工事業者間の見積は、見積依頼書と見積書を用いて行う。

見積依頼時において、総合工事業者は専門工事業者に対し、次の①～⑥を提示する。

①工事場所

②工事概要

③予定工期 (全 体) 平成 年 月 ~ 平成 年 月  
(対象工事) 平成 年 月 ~ 平成 年 月

④設計図書 (仕様書を含む)

⑤工法

⑥支給品の有無

さらに加えて、総合工事業者は専門工事業者に対し、

⑦上記①～⑥以外の施工条件・範囲

について提示する。この施工条件として提示される項目を標準モデルとして表形式にしたもののが、「施工条件・範囲リスト」である。

その内容としては、材料、取付加工、運搬、足場、墨出し、養生、片付、機器、図面・書類、見本、検査・確認、安全 等の項目で構成される。ただし、空調衛生工事・電気設備工事については、材料、取付加工等の工事に係る項目は、設計図書 (仕様書を含む) に明示のため除外する。

## 2. 使い方

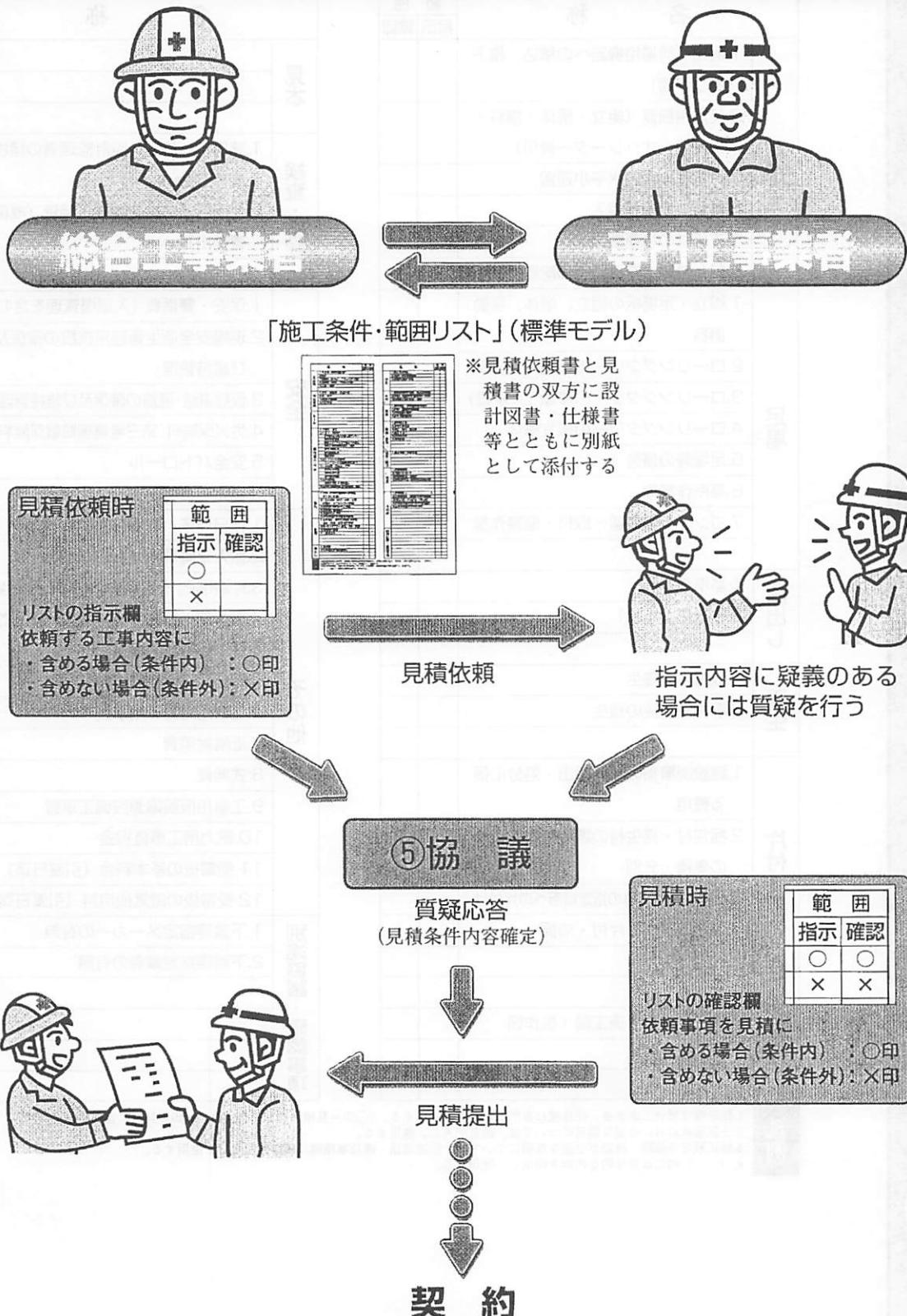
- (1) 「施工条件・範囲リスト」(標準モデル) は、見積依頼書と見積書の双方に、設計図書・仕様書等とともに、別紙として添付する。
- (2) 見積依頼時に、総合工事業者は、リストの指示欄に、依頼する工事内容に含める場合(条件内)は○印、含めない場合(条件外)は×印を記入する。
- (3) 見積時に、専門工事業者は、指示内容に疑義のある場合には、質疑を行う。  
専門工事業者は、リストの確認欄に、依頼事項を見積に含める場合(条件内)は○印、含めない場合(条件外)は×印を記入し、総合工事業者に提出する。
- (4) 項目についてその他必要なものがあれば、適宜記入し、使用する。
- (5) 施工数量を実数精算とするか否かについては、双方協議・確認を行う。

## 3. 「施工条件・範囲リスト」の標準モデル

「施工条件・範囲リスト」の標準モデルとして現在までに作成した工種は、次のとおりである。

- |          |                   |         |
|----------|-------------------|---------|
| ・機械土工事   | ・圧接工事             | ・防水工事   |
| ・建築根切り工事 | ・コンクリート打設工事       | ・硝子工事   |
| ・型枠大工工事  | ・外部足場工事           | ・塗装工事   |
| ・鉄骨工事    | ・金属製道具・カーテンウォール工事 | ・空調衛生工事 |
| ・鉄筋工事    | ・内装仕上工事           | ・電気設備工事 |

## 「施工条件・範囲リスト」(標準モデル)使い方(フロー図)



# 電気設備工事 施工条件・範囲リスト

※材料、取付加工等の工事に係る項目は、設計図書(仕様書を含む)に明示のため除外する。

名 称		範 围
		指示 確認
運搬	1.荷揚 (荷揚用機器への積込、積下ろし手間)	
	2.荷揚用機器 (組立・解体・損料・使用料・オペレーター費用)	
	3.材料等の場内水平小運搬	
	4.材料等の現場搬入	
	5.支給材の小運搬	
	6.貸与機械の有資格者の配置	
足場	1.脚立・足場板の組立、解体、移動、損料	
	2.ローリングタワーの移動 (小規模)	
	3.ローリングタワーの移動 (大規模)	
	4.ローリングタワーの組立解体	
	5.足場等の盛替	
	6.高所作業車	
	7.ゴンドラの揚重・取付・盛替作業	
墨出し	1.基準墨	
	2.仕上墨 (小墨)	
養生	1.取付中の養生	
	2.取付完了後の養生	
片付	1.建設廃棄物の場外搬出・処分に係る費用	
	2.梱包材・発生材の場内指定場所への集積・分別	
	3.足場材等支給材の指定場所への片付け	
	4.作業終了後の片付・清掃	
機器		
図面・書類	1.施工要領書・施工図・製作図	
	2.竣工図書一式	

名 称		範 囲
		指示 確認
見本		
検査・確認	1.諸官庁・施主・設計監理者の諸検査の立会い	
	2.使用機器の性能試験・検査(成績書提出)	
安全	1.保安・警備費(入退場管理を含む)	
	2.現場安全衛生管理用施設の確保及び維持管理	
	3.仮設道路・通路の確保及び維持管理	
	4.労災保険料・第三者傷害賠償保険料	
	5.安全パトロール	
	6.揚重の合図・玉掛け	
その他	1.休日作業	
	2.搬入車両規制	
	3.現場事務所・作業用詰所・倉庫等の仮設建物	
	4.電灯電力設備・給排水・トイレ設備・仮設動力設備	
	5.同上用用水光熱費	
	6.工事用電力・用水費	
	7.近隣対策費	
	8.式典費	
	9.工事用仮設電源設備工事費	
	10.電力用工事負担金	
	11.受電後の基本料金(引渡日迄)	
	12.受電後の電気使用料(引渡日迄)	
別途協議・確認事項	1.下請等指定メーカーの有無	
	2.下請等指定業者の有無	

1.指示欄は総合工事業者、確認欄は専門工事業者が使用する。(○印=見積に含む・条件内、×印=見積に含まない・条件外)

2.上記項目以外に必要な項目については、適宜記入し、使用する。

3.特に双方の協議・確認が必要な事項については、別途協議・確認事項欄に項目を記入し、使用する。

4. ( ) 内には具体的な内容を明示し、使用する。

凡例

本レポートは、下記の設備保全部会委員により作成されました。  
許可なく本レポートを複製・転載することを禁じます。

部会長	片桐嘉男
部会委員（リーダ）	石井幹夫
部会委員（サブリーダー）	寺本 博行
部会委員	足立洋二
部会委員	勝部 翔
部会委員	佐藤 勉
部会委員	宮嶋幸一
部会委員	吉川 彰一

平成21年3月 発行  
社団法人 大阪ビルメンテナンス協会  
〒531-0071 大阪市北区中津1丁目2番19号  
(新清風ビル)  
Tel (06)6372-9120 Fax (06)6372-9145  
E-mail : [info@obm.or.jp](mailto:info@obm.or.jp)

